

K E R I N G



KERING倫理規定

2025年10月

# 目次

序文 -	3
フランソワ=アンリ・ピノーおよびルカ・デ・メオ	3
はじめに	4
はじめに	5
倫理規定の運用方法	6
<b>責任ある雇用者としてのKERING</b>	7
安全かつ安心な職場環境の提供	8
差別や嫌がらせのない相互尊重に基づく職場環境の醸成	10
包含的な職場の推進	12
職場でのウェルビーイングの促進	14
<b>責任あるビジネスパートナーとしてのKERING</b>	16
グループの知的財産の保護	17
ノウハウと職人技の尊重	19
機密情報および営業秘密の保護	21
グループの評判の保護	23
誠実なビジネスパートナー関係の管理	25
腐敗、贈収賄および斡旋収賄の防止	27
公正な競争の確保	29
輸出管理および国際制裁の遵守	31
金融市場への責任ある関与	33
マネーロンダリングおよび脱税の防止	35
利益相反の識別と防止	37
データセキュリティの確保	39
データプライバシーの保護	41
贈答品および接待の監視	43
寄付およびスポンサーシップの監視	45
<b>責任ある企業としてのKERING</b>	47
人権の尊重	48
自然に対する尊重	50
前向きなインパクトの創出	52
責任あるコミュニケーションと広告の実施	54
思慮深いイノベーションの推進	56
責任あるロビー活動の支援	58
結論	60

## 序文 -

### フランソワ＝アンリ・ピノーおよびルカ・デ・メオ

本倫理規定の発表を通じて、当社のあらゆる活動場面において、また全てのステークホルダーとの関わりにおいて、倫理に対する揺るぎないコミットメントを改めて強く表明いたします。

この重要な文書は、国籍、所在地、役職または勤続年数に関わらず、全員が常に遵守しなければならない不可欠な原則と要件を明確に定めています。

誠実さを重んじる企業文化は、常に当社の事業の中核を成し、グループの短期的および長期的な戦略とビジョンを実現するための重要な原動力です。

この包括的な文書は、私たちが活動する環境の変化を捉えて反映し、今後も課題への取り組みを継続することを目的としています。これにより、従業員、環境、地域社会を保護して尊重し、ビジネスパートナーや株主との堅固な関係を構築するといった、私たちの基本的なコミットメントに立ち返ることができます。また、事業活動における腐敗行為や誠実性の原則に違反するその他の行為に対して、私たちが一切容認しないこと（ゼロ・トレランス）を強く強調することも目指しています。

本書は、困難やジレンマに直面し、助言が必要な場合の指針として役立つよう意図されています。本書は、私たちが期待する行動基準を定め、様々な状況において行うべきことと行うべきでないことの包括的なリストを示して実践に根ざした指針を提供します。

皆様には、本書を注意深く読み、内容を十分に理解した上で、これらの基準を参考に日々の業務を遂行していただくようお願いいたします。実施に関するご質問やご要望がある場合は、関連部署に連絡するか、専用の内部通報プラットフォームを通じてお申し出ください。

懸念を表明して質問することは、健全な職場環境に不可欠であり、誠意をもって内部通報プラットフォームを利用する人を保護することがグループ全体の重要な責務であるのはそのためです。ステークホルダーが声を上げやすくするため、Keringは専用のプラットフォームを通じてアクセスしやすいオンライン通報システムを導入し、機密保持と世界中の法規制の遵守を図っています。

当社の倫理規定と内部通報プラットフォームは、法規制を遵守し、誇りを持って当社の倫理原則を堅持するためのあらゆるツールと手段を皆様に提供することを目指しています。

正しい道を見つけることは、必ずしも容易ではありません。だからこそ、私たちはこれらの倫理原則を策定しました。皆様の指針としていただくためです。

集団として倫理原則にしっかりと根ざすことのみ、私たちは責任ある企業となり、より良い行動を自らに求め続けることができます。

正しいことを行うと皆様に決意していただいでこそ、Keringは模範となることができます。

どうぞよろしくお願いたします。



フランソワ・アンリ・ピノー  
Kering SA取締役会会長



ルカ・デ・メオ  
KeringグループCEO

# はじめに

Keringは、創造性、責任、持続可能性を中核的価値とし、ラグジュアリー業界の現在と未来を形作ることに専心するグローバルなラグジュアリーグループです。当社傘下ブランドの豊かな伝統を尊重しつつ、私たちは変化する消費者の期待に応えるため、想像力とイノベーションを駆使して継続的な変革に注力します。機敏な思考で、傘下ブランドが世界中の倫理基準を遵守しつつ、インスピレーションを与え続けることを目指しています。

Keringは、事業を展開している国々のあらゆる適用法令を遵守することに確固たる姿勢で取り組んでいます。常に最高水準のビジネス倫理を適用します。このため、現地または業界固有の法規が当社の倫理規定より厳しい場合は、現地の基準を適用しなければなりません。逆に、本倫理規定に定める原則が現地または業界固有の法規より厳しい場合は、当社の倫理規定の原則を適用します。倫理規定と現地法規の間に矛盾がある場合は、現地の法規を適用します。

本倫理規定は、各従業員が日常業務において当社の価値観とコミットメントをどのように実践するのかを理解するためのツールとなります。本書がKeringでのキャリアで皆様が遭遇する可能性のあるすべての状況を予見することはできないと承知していますが、皆様の活動と行動の枠組みとなる明確な指針となり、疑問や懸念が生じた際に支援を求められる場所に関するガイダンスを提供します。

本倫理規定は、グループの腐敗リスクマッピングを考慮して作成されており、グループの「腐敗対策方針」に取って代わるものです。本書は、2025年10月28日にKering SA取締役会によって承認されました。

# はじめに



## 本倫理規定の対象者は？

本倫理規定とその重要な原則は、Kering S.A.およびその関連会社（Kering Foundationを含む）の全従業員、並びに管理・代表権限のある人に適用されます。この中には、インターン、実習生、ボランティア、臨時従業員、Keringグループ各社の役員、取締役、社長および代表者が含まれますが、これらに限られません。Keringは、サプライヤー、パートナー、請負業者を含むステークホルダーが、本規定に記載されているものと同等の厳しい倫理基準を採用することも奨励しています。倫理基準は、私たちのビジネススタイルの根本であり、全員が遵守しなければなりません。正しいことを行うのは個人の責任なのです。全従業員は、本倫理規定を読み、更新情報を把握し、関連手順を理解して適用し、必要に応じてガイダンスを求めると期待されています。特に管理職は、チーム内および第三者との関わりにおいてこの倫理的な企業文化を育む責務を負っており、違反行為を報告し、関連する行動計画を管理することが奨励されます。

## 声を上げて懸念事項を報告する

当社の倫理基準を維持するには、オープンなコミュニケーションと説明責任が不可欠です。Keringは、内部通報プラットフォームを含む安全なチャネルを提供し、従業員およびステークホルダーが安心して懸念事項を提起または共有できるようにしています。声を上げることは各従業員の責任であり、Keringが問題を早期に特定して解決する上で役に立ちます。私たちは、誠意をもって報告する人を保護し、透明性と信頼の企業文化を育むべく尽力しています。

## 違反の結果

当社の倫理原則を堅持することは、Keringの誠実さ、評判、そして責任あるビジネス慣行への取り組みを維持する上で基本となるものです。当社の倫理原則に違反する行為は、懲戒処分（警告書や雇用契約の解除など）の対象となるか、プロセスまたはプログラムの更新につながる可能性があります。かかる措置は、観察された違反の重大性に見合った適切で均衡の取れたものでなければならず、内部手続き規則（または同等の文書）の規定と適用法令に従って実施されます。

# 倫理規定の運用方法

多国籍グループとして、Keringは倫理的な意思決定とビジネスの誠実さを支援する構造化された方針と手順の枠組みの下で運営されています。

本倫理規定は、他のすべての内部方針と手順を導く根本的な原則を定める包括的な文書です。国際法およびベストプラクティスと一致する統一された倫理基盤となり、すべての法人と地域での一貫性を確保します。より詳細な方針と手順により、その実施と必要な適応が可能になります。

本倫理規定において、Keringの各ステークホルダーに対するアプローチは、さまざまなファクトシートで体系化されています。

アクセシビリティを確保し、Keringの価値観とコミットメントに沿った情報に基づく意思決定を支援するため、標準化された構造が採用されています。

## KERINGと従業員

## KERINGとビジネスパートナー

## 責任ある企業としてのKERING

そのため、各ファクトシートは構造化された同じアプローチに従っています。

- 目的について概説する序文
- 核心的な概念を明確にするための主要な用語の定義 (該当する場合)
- 期待される行動を示す実践的な「行うべきこと・行ってはならないこと」セクション
- 一般的なジレンマに回答するQ&Aセクション

さらに詳細なガイダンスを得られる適切な参考文献のセクションと、追加の質問や懸念に関する問い合わせ先も提供されています。





責任ある雇用者としてのKERING

## 安全かつ安心な職場環境の提供

Keringでは、職場での安全、セキュリティ、心身の健康を最も重視しています。Keringは、従業員およびその施設（オフィス、プティック、工場、ワークショップ、倉庫）で働く全ての人の安全とウェルビーイングを確保することに専心しています。

Keringはリスク予防の企業文化を促進し、従業員が職場の安全衛生フレームワークに積極的に関与することを奨励しています。

### 行うべきこと

- 事故ゼロの目標を達成するためにあらゆる手段を講じることを要求します。
- 全従業員が職場で安全衛生保護アプローチの採用に献身するようにします。
- 全従業員に適切なツールを提供し、予防の企業文化を促します。
- 提供されたツールとトレーニングを活用し、予防の企業文化に積極的に関与し、自身の健康と安全を確保します。

### 行ってはならないこと

- 個人または他人の安全を確保するために必要な予防措置を講じず、自身または他の人をリスクにさらすことはしないでください。
- 業務が危険であると認識した場合、または適切なトレーニングを受けていない場合は、重要な問題や懸念に対処しないでください。
- リスクのある状況を無視しないでください。また、業務に関連する状況が従業員の健康や安全を危険にさらす場合は対処してください。
- 従業員の健康に影響を与える可能性のある不遜な行動を容認しないでください。

### よくある質問

従業員として、Keringはどのように職場でご自身の健康と安全に積極的に関与するよう奨励していますか？

従業員は、身体的な労働条件または社会心理的リスクに関連するものかどうかを問わず、労働衛生の問題予防に積極的な役割を果たします。

皆さんは、衛生安全法規を遵守し、グループが必要に応じて提供するツールと専門知識を活用し、オンラインと対面両方のトレーニングに参加するよう求められます。これらのプログラムは、安全に作業するために必要なスキルを身につけ、ご自身と他の人を保護するための予防措置を講じる上で役に立ちます。

身体的な安全に加え、職場でのご自身および同僚のウェルビーイングに注意を払い、発生した問題について上司と協議することが奨励されます。また、職場のウェルビーイングを評価する年次Listening Surveyを通じて、ご自身の見解を共有するようお勧めします。皆さんのフィードバックは、上司と関連部署が行動を調整し、職場環境を継続的に改善する上で不可欠です。

安全またはセキュリティ上の問題を目撃したら、どうすればよいですか？

安全またはセキュリティ上のリスクをもたらす可能性のある欠陥や状況はすべて報告し、速やかに対応してください。潜在的な問題が特定されたら、すぐに上司、人事部マネージャー、または安全セキュリティ責任者に通知しなければなりません。声を上げることは、あらゆる人のために安全かつ安心な職場環境を維持するために不可欠です。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- グローバル/地域の安全衛生方針
- Kering人権方針
- Keringグローバル家庭内暴力対策方針
- 欧州労働評議会 (EWC) の社会対話および職場でのウェルビーイングに関する協定

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- 上司
- 人事部マネージャー
- 安全セキュリティ責任者



# 差別や嫌がらせのない相互尊重に基づく職場環境の醸成

従業員を尊重することは、Keringにおけるあらゆる業務の基盤です。Keringは、差別、嫌がらせ、暴力のない職場の実現に献身しています。私たちは、全従業員の背景、アイデンティティ、個人の状況に関わらず、機会均等と公正な待遇を促進することにより、オープンで歓迎的、かつ刺激的な職場環境をチームに提供します。

- 差別とは、性別、年齢、民族または社会的背景、障害、性的指向、ジェンダーアイデンティティ、または適用法で保護されているその他の特徴など、特定の特質によって個人（または集団）が不均等な待遇を受けることを指します。
- 嫌がらせとは、敵対的または不快な職場環境を作り出し、対象者の就労条件を悪化させることを目的または結果とする反復的な行為の形をとります。

## 行うべきこと

- あらゆる個人の尊厳と権利を尊重します。
- オープンなコミュニケーションを奨励します。無礼または差別的な発言、行動、行為、ジェスチャー、または文書によるコミュニケーションを報告します。

## 行ってはならないこと

- 表現、ジェスチャー、コメントなど、嫌がらせに該当する可能性のある行為には関与しないでください。
- 年齢、性別、ジェンダーアイデンティティ、性的指向、障害、宗教、民族、社会的・文化的背景、国籍に基づく心理的、性的、または権力濫用とみなされる、あらゆる種類の嫌がらせ、差別、脅迫、いじめ、屈辱的行為を身の回りで容認しないでください。
- 人種差別、性別差別、同性愛嫌悪、またはトランスジェンダー嫌悪の発言や行動を容認しないでください。

## よくある質問

差別を受けた場合は、どうすべきですか？

Keringはあらゆる形の差別に断固として反対します。ご自身が差別の被害者であると思われる場合は、上司や人事部マネージャーに共有するか、内部通報プラットフォームを使用して懸念を提起してください。

チームの職位に応募した候補者の面接を行っていますが、面接中、候補者に障害があることがわかりました。これが業務遂行能力にどのように影響するのか懸念しています。この状況にどのように対処すべきですか？

採用プロセス中は、候補者の当該職位に関連するスキルと経験に焦点を当ててください。障害に基づいて業務遂行能力について推測しないことが重要です。候補者による特定の業務遂行について具体的な懸念がある場合は、その業務をこなすための経験と戦略を候補者に尋ねてください。候補者が当該役割に最も適していると確信したら、雇用内定を出してください。障害に基づいて他人を差別してはならないことを忘れないでください。採用後、現地の法規に基づいて人事部マネージャーまたは指定された連絡先に連絡し、必要な合理的配慮が提供されていることを確認してください。

チームメンバーの昇進を検討していますが、そのメンバーが最近妊娠したことを発表しました。子どもを持つことが、新しい役割に全力で取り組む能力に影響を与えるのではないかと心配しています。決定を再考すべきですか？

子どもがいるかどうかに基づいて、その人の仕事への取り組みを推定しないでください。Keringでは、妊娠出産を含む重要な人生の節目において従業員を強力に支援しています。当グループの育児休暇方針は、新しく子どもを迎える従業員を支援し、新しい家庭生活とキャリア目標のバランスを整えられるようにします。

パートナーから家庭内暴力を受けています。どうすればよいですか？

Keringは、従業員を支援し、その能力を引き出すことに強く献身しています。Keringは「Keringグローバル家庭内暴力対策方針」を発表しています。これは、世界中のグループ従業員のうち、家庭内暴力を受けているか受けたことがあり、それを明かすことを選んだ人のためのグローバルな枠組みと支援です。この方針では、家庭内暴力の性質に関わらず、サポートの必要な従業員が完全な機密性を保ちながらパーソナライズされた支援を受けられる様々な措置について概説しています。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Keringインクルージョン・ダイバーシティ方針
- Kering人権方針
- Keringグローバル家庭内暴力対策方針
- 欧州労働評議会 (EWC) の社会対話および職場でのウェルビーイングに関する協定

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- 人事部マネージャーまたはインクルージョン・ダイバーシティ責任者
- Kering Foundation



## 包摂的な職場の推進

Keringでは、前向きな変化を鼓舞すべく、類まれな創造性を推進しています。影響力のあるラグジュアリーグループとして、創造性とイノベーションの源であるインクルージョンとダイバーシティを促進することを目指しています。私たちは、すべての人が尊重され、価値を認められ、貢献する力を与えられていると感じられるよう、積極的に多様かつ包摂的な職場環境を育成しています。これは単なる目標ではなく、私たちのあらゆる行動の基盤となる現在進行形のコミットメントです。

- インクルージョンとは、すべての人が価値を認められ、尊重され、公平に扱われていると感じられるような帰属意識を創造することです。インクルーシブな企業文化では、あらゆる従業員が貢献し、成長し、発展できます。
- ダイバーシティとは、個人のアイデンティティ（性別、年齢、国籍など）や背景を含む、可視的および不可視的なあらゆる側面で、人々やグループを相互に区別するために使用できるものです。人々の違いを尊重して評価することで、力を与えることを重視します。

### 行うべきこと

- 組織のあらゆるレベルでジェンダーパリティを確保し、性別による賃金格差を縮小することで、男女平等の達成にコミットします。
- 文化的背景、年齢、出身、社会経済的地位、ジェンダーアイデンティティ、性的指向に関わらず、平等な機会を提供します。
- 多世代の労働力の強みを活用し、世代を越えた協力を促進します。
- 障害を持つ人々のための包摂的な職場を支援し、職場環境を整え、従業員の意識を高めます。

### 行ってはならないこと

- インクルージョン、公平性、ダイバーシティを損なう固定観念を受け入れたり容認したりしないでください。
- 同僚に関する虚偽または悪意のある情報を広めないでください。
- 失礼な状況に対して不快感を表明した同僚を批判または叱責しないでください。

### よくある質問

チームミーティング中に、同僚が私のアクセントを嘲笑し、私の母国について冗談を言います。私は不快に感じ、やる気が失せます。どうすればよいですか？

この行為は無礼であり、適切ではありません。上司に懸念を伝え、失礼な行為を報告してください。人事部マネージャーに連絡して問題を報告することもできます。

休憩中に、LGBTQIA+の人たちに関する不適切な冗談を聞くことがあり、どのように反応したらよいかわかりません。どうすればよいですか？

不適切な冗談は容認できません。同僚と直接、その行為について話し合ってみてください。その行為がどのように受け取られるのか説明し、中止するよう求めます。彼らは自分の言葉がどれほど有害で失礼なことか認識していない可能性があります。適宜、人事部マネージャーまたはインクルージョン・ダイバーシティ責任者に支援を求めることもできます。

もうすぐ子どもが生まれます。Keringの育児休暇方針と福利厚生はどのようなものですか？

Keringでは、従業員が重要な人生の節目において全力で支援を受けられるようにしたいと考えています。育児休暇の目的は、親となる方々に最善の状態新しいお子様を迎える機会を提供することです。育児休暇は、性別、家庭の状況、世界のどの地域に住んでいるのかに関わらず、すべてのKering従業員が利用でき、新しくお子様ができた方に標準化された休暇を提供します。これは、赤ちゃんが生まれる場合や、お子様を家庭に迎え入れる場合に適用されます。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Keringインクルージョン・ダイバーシティ方針
- Kering人権方針
- Kering育児休暇方針
- 欧州労働評議会 (EWC) の社会対話および職場でのウェルビーイングに関する協定

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- 人事部マネージャーまたはインクルージョン・ダイバーシティ責任者



## 職場でのウェルビーイングの促進

Keringでは、従業員が成長して成功できるような、前向的で充実した職場環境を醸成することに尽力しています。ウェルビーイングを長期的な優先事項とし、欧州労働評議会との対話を通じて合意された共通の定義と正式な協定により、取り組みを深化させています。すべての事業拠点において、このコミットメントは、有給休暇とデジタル断絶の権利を通じて休息の時間とワークライフバランスを確保すること、並びに各従業員のスキルの継続的な発展を支援し、キャリアの機会を提供することも意味します。

### 行うべきこと

- すべての従業員とその代表者の間でオープンかつ建設的な対話を促すことにより、従業員の結社の自由と団体交渉の権利を尊重して支援します(適宜)。
- 提供されたツールを使用し、管理職と従業員間の協力とフィードバックの文化を提唱します。
- トレーニング、モビリティ、有意義なフィードバックを通じて、また従業員がチームの成功に貢献しながら専門的に成長するための空間とツールを提供することにより、スキルの発展を奨励します。

### 行ってはならないこと

- 時間外または休息時間の対応を当たり前のこととしないでください。
- 過重な業務量の状況を無視しないでください。
- 困難な状況にある従業員を支援せずに放置しないでください。
- 従業員のパフォーマンスとキャリアの機会に関するフィードバックを一切提供しないという方法は避けてください。

### よくある質問

チームメンバーが対面会話中、過重な業務量と厳しい締め切りにストレスを感じていると話しました。どうすればよいですか？

管理職として、職場で困難に直面している従業員を支援し、困難を緩和する上で、あなたは極めて重要な役割を担っています。あなたが従うべき3つの重要な慣行は以下のとおりです。

- チームメンバーの話積極的に聞き、注意力の欠如やエンゲージメントの低下など、疲労や苦痛の兆候を見分けられるようにしてください。
- チームメンバーを支援する方法を把握しておいてください。例えば、共同で業務量を調整し、業務の優先順位決定を支援できます。
- 各従業員が安心して自身の困難を共有できる安全な空間を創造してください。

これらの慣行に従うことで、従業員が支援されていると感じ、その懸念に適切に対処できるようになります。

従業員は、どのようにすれば支援を受けられますか？

声を上げてください。上司および人事マネージャーと話し合い、ご自分の問題を共有しましょう。ストレスとその影響を軽減するために行えることについて話し合い、検討します。

異なる大陸にまたがるチームを管理しているので、時差のため、一部のチームメンバーは夜遅くに私のメールを受け取ります。最近、時間外のコミュニケーションがワークライフバランスに影響を与えているという懸念が従業員から表明されました。この問題を回避するにはどうすべきですか？

「デジタル切断憲章」を参照することができます。この憲章には、必ず接続を切断し、あらゆる人の就業時間と休憩時間を尊重し、コミュニケーション手段の管理を取り戻すことで集中度を向上させ、過度な接続に関連するストレスを軽減するなど、健康的なデジタル習慣の推奨事項が含まれています。また、メールボックスの「後で送信」機能またはメッセージのスケジュール送信を使用して、就業時間外のコミュニケーションを避けることができます。

私は管理職になったばかりで、各チームメンバーに個別の目標をメールで送りました。そのうちの1人は期待通りの業績をあげておらず、目標を達成していません。

メールで、または急いで目標を共有することは、チームメンバーにパフォーマンスを発揮させるための有効な方法ではありません。Keringでは、管理職が以下を行えるよう適切なプロセスと支援を提供しています。

- 目標について話し合い、明確な目的を設定し、従業員が現在の役割で何を期待されているかを把握して、キャリアの展望を開拓できるようにします。
- 定期的に会話し、チームメンバーの評価を行い、フィードバックを提供します。

チームメンバーは自身に対する期待を全体的に把握することで、目標を理解し、モチベーションを維持して、パフォーマンスを発揮できるようになります。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- グローバル/地域の安全衛生方針
- Kering人権方針
- Kering育児休暇方針
- Keringデジタル断絶の権利に関する憲章
- Keringグローバル家庭内暴力対策方針
- Keringファッションモデルとの労働関係およびウェルビーイングに関する憲章
- Keringインクルージョン・ダイバーシティ方針
- 欧州労働評議会 (EWC) の社会対話および職場でのウェルビーイングに関する協定

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- 人事部マネージャー





責任あるビジネスパートナーとしてのKERING

## グループの知的財産の保護

Keringグループは、傘下ブランドのノウハウ、高い職人技、専門知識、創造性、イノベーションを保護することに尽力しています。知的財産は、Keringグループおよびその傘下ブランドにとって価値の高い資産です。これらの独占的な権利は、当社の製品だけでなく、すべてのブランド関連資料（コミュニケーション、広告およびマーケティングの成果、オンラインおよびプティックのディスプレイ、ランウェイショーなど）に存在します。Keringは、傘下ブランドの創造性とイノベーション、ブランド資産、評判、消費者の信頼のため、また、当社の収益、遺産、無形財産権を保護するため、厳格な知的財産方針に従っています。これらの方針は、当社の無形資産を識別、確認、評価、保護すること、他人の知的財産権を適切に尊重しながら当社の独占的所有権を維持すること、並びにブランド執行プログラムと措置を通じて第三者によるオンラインおよびオフラインでの知的財産権の濫用、侵害、偽造、模造品販売に対処することを目的としています。

- 知的財産 (IP) には、特許、意匠、商標、ロゴ、トレードドレス、著作権で保護された資料、発明、営業秘密、ドメイン名、およびその他のすべての内部機密情報が含まれます。
- 偽造とは、権利者の許可を得ずに知的財産権を複製する行為です。ほとんどの国では、偽造で有罪となった者は刑事罰の対象となります。

### 行うべきこと

- Keringグループまたは該当するブランドの法務部門と協力し、所有している全ての資料、名称、商品や製品の製造または公開前に、法的あるいは評判リスクを識別して緩和するために必要なクリアランスと調査が適時実行されるようにしてください。
- Keringグループの何れかの知的財産権を侵害していると思われる第三者の製品またはその他の資料（他のブランドのラベル、店舗サイン、広告など）を発見した場合は、可能な限り詳細な情報を提供し、Keringグループまたは該当するブランドの法務部門に問題を報告してください。

### 行ってはならないこと

- 特徴的な標章や特許、工業意匠またはモデルの改変、模倣、偽造、または著作権で保護された知的財産権のその他の侵害行為を通じて、グループや傘下ブランドの知的財産権の侵害を助長しないでください。
- Keringグループおよびその傘下ブランドの知的財産権を侵害する偽造商品、偽物、模造品、またはその他の資料の製造、流通、マーケティング、販売、その他の市場投入、または販促に関与する活動や取引には一切従事しないでください。
- 必要な契約枠組み（ライセンス契約）を確保し、必要に応じて取締役会の事前の書面による許可を取得できる法務部門が事前に関与するのでない限り、グループの知的財産の何れかを第三者に開示したり、その使用を許可したりしないでください。

### よくある質問

電子商取引プラットフォームでKering傘下ブランドの名前が付いた商品を見かけました。購入してもよいですか？

傘下ブランドの製品は特定の電子商取引プラットフォームで合法的に販売されていることもあります。当社のブランドは高い品質基準に沿った非常に限定的な流通モデルを採用しています。疑わしい製品または模造品（質の低い包装、ラベルの不備、数量の異常など）に遭遇した場合は、購入を避け、発見したことを専用連絡先に報告してください。

クリエイティブ分野で働いていますが、第三者の権利に関する知識がない、または違法性を認識していない場合、どのように第三者の権利を尊重すればよいですか？

市場に既に存在する名称、形状、コンセプト、プリント、広告について一定の知識を持っているかもしれませんが、すべて自由に使用できるわけではありません。一部は第三者の知的財産権によって保護されている場合があります。法務/知的財産部門は、Keringの知的財産およびBrand Trust方針に沿った専用プロセスと内部管理システムを通じて、クリアランス業務で当該権利の存在を確認・検証することができます。これにより、法的リスクや評判リスクを確認して緩和できます。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Kering知的財産方針
- Kering Brand Trust方針
- Keringグループおよびその傘下ブランドの知的財産クリアランス方針および231プロトコル

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- Kering法務知的財産部門または所属ブランドの法務部門



## ノウハウと職人技の尊重

Keringでは、卓越性とは、最高水準の品質、職人技、顧客体験を確保しつつ、類まれな製品を創造することを意味します。私たちは、専門的なトレーニングとイノベーションを通じて遺産を保護し、伝統的なスキルを未来の世代に引き継ぐべく尽力しています。成人並びにお子様のための製品安全は最優先事項であり、厳格な試験とサプライヤーに対する厳しい要件を実施しています。信頼、透明性、継続的な改善を醸成することにより、私たちはより持続可能で責任あるラグジュアリーを創造するというコミットメントを堅持しています。

### 行うべきこと

- 製品の品質、職人技、イノベーションを優先し、卓越した顧客体験を提供します。
- 公正な移行促進の精神に基づき、専門機関やパートナーシップを通じて知識の伝達を促進し、ローカルイニシアチブに構造的な支援を提供することで、各地の職人技とそれを支えるコミュニティを維持・保護します。
- 営業チームにトップクラスのトレーニングを提供し、製品に関する知識を深め、世界中でパーソナライズされたシームレスな体験を提供します。
- 製品の安全性または品質に関する問題を認識した場合は声を上げるよう、すべての従業員とパートナーに義務付けます。
- Keringの基準に準拠し、傘下ブランドの品質と安全性の期待に応える原材料と生産プロセスを選択できるように、厳格なチェックを実施します。

### 行ってはならないこと

- 製品の安全性または品質に関する潜在的な問題を無視せず、報告してください。
- 生態系、天然資源、または地域コミュニティに深刻な影響を与える可能性のあるイニシアチブに関与しないでください。

### よくある質問

伝統的な職人技を尊重しながらイノベーションを推進するには、どうすればよいですか？

私たちは、最新技術を長年の職人技と統合することで、遺産とイノベーションのバランスをとっています。環境負荷の低い材料、3Dデザイン、デジタルモデリングなどにより、スキルアップを通じてイノベーションが職人の技術を強化できるようにしています。

どのような管理措置を実施していますか？

すべての製品が国際的な安全基準および製品法規を満たすように、広範な材料試験、耐久性評価、コンプライアンスチェックを実施しています。また、サプライヤーに対しても当社の要件を遵守するよう求めています。

どうすれば、シームレスな顧客体験を提供できますか？

私たちは、店舗内、オンライン、アフターサービスなど、あらゆる接点においてパーソナライズ、イノベーション、卓越したサービスに注力しています。私たちの目標は、シームレスで魅力的、かつお客様のニーズに合わせたラグジュアリーな体験を提供することです。そのため、販売員にトップクラスのトレーニングとツールを提供し、卓越性への道を支援しています。

どのようにして製品の卓越性に持続可能性を取り入れていますか？

持続可能性は、私たちの卓越性へのアプローチの根本的な部分です。私たちは、環境負荷の低い材料、責任ある生産方法、循環経済の原則をデザインに統合し、ラグジュアリーで環境に配慮した製品を作り出しています。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Kering職人技・ノウハウ保護方針
- Kering人権方針
- Kering持続可能性原則
- Keringアニマルウェルフェア基準
- Kering基準:持続可能な生産のための基準およびガイダンス
- Product Restricted Substances List (PRSL)
- Manufacturing Restricted Substances List (MRSL)
- Kering サプライヤー管理方針

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- Kering製品コンプライアンスアドバイザー部門
- Keringコンプライアンス部門
- Kering持続可能性部門



## 機密情報および営業秘密の保護

機密情報と営業秘密の保護は、会社、従業員、パートナー、顧客の利益を守り、創造性とイノベーションを確保するために不可欠です。実際に、私たちが作成して使用する情報の多くは、純粋に社内での使用を目的としているか、特定の目的のために開示されます。当該情報への許可のないアクセス、開示、または不適切な取り扱い、Keringおよびその傘下ブランドに深刻な法的、財務的、評判上の影響をもたらす可能性があります。そのため、Keringの方針に沿って安全に情報を取り扱うことは全員の責任であり、これによって会社の利益とステークホルダーとの信頼を最大限に保護します。

- 機密情報とは、不適切に開示された場合に会社、パートナー、またはお客様に損害を与える可能性のある非公開情報のことです。この中には、会社のプロジェクトと戦略、価格、投資と売却、財務情報とデータ、戦略的事業計画、製品デザインとノウハウ、お客様または従業員のデータなどが含まれますが、これらに限られません。
- 「知る必要性」の原則とは、機密情報にアクセスできる人員を、特定の職務とプロジェクトに必要な個人に限定しなければならないことを意味します。

### 行うべきこと

- 機密情報および営業秘密を適切に保管し、社内では「知る必要性」の原則に基づいて許可のある個人とのみ共有してください。
- 多くのステークホルダーが参加するイニシアチブでは、確実に競争ルールを遵守してください(例:機密商業情報を既存または潜在的な競合他社に伝達してはならない)。
- 第三者との議論を開始した場合は、直ちに秘密保持契約(NDA)を使用し、共有する情報を保護してください。
- 機密データにアクセスするか共有する際は、会社が承認したツールと安全なネットワークを使用してください。許可のないアクセスを防ぐため、機密文書は安全に保管し、処分してください。
- データ漏洩または偶発的な開示が疑われる場合は、直ちに適切な部門に報告してください。
- 機密情報を保護するため、デジタルセキュリティとソーシャルメディアの使用に関する会社の方針に従ってください。

### 行ってはならないこと

- 許可のない個人用のデバイスやプラットフォームで、機密情報と営業秘密を保管、共有、送信しないでください。
- 家族、友人、または許可のない同僚に機密情報や営業秘密を開示しないでください。
- 会社が公式ソーシャルメディアアカウントで既に共有しているコンテンツを除き、公式に許可されているのでない限り、ソーシャルメディア上で会社関連のコンテンツを共有しないでください。

### よくある質問

透明性と営業秘密のバランスをとるには、どうすればよいですか？

透明性は重要ですが、責任を持って管理しなければなりません。必要かつ適切な情報のみを共有し、機密情報が確実に保護されるようにしてください。疑問がある場合は、上司または法律チームに相談してください。

秘密の漏洩が疑われる場合は、どうすればよいですか？

直ちに上司または法務チームに報告してください。迅速な行動により、潜在的なリスクや損害を防ぐことができます。

カフェや空港など公共の場所で機密文書を処理してもよいですか？

いいえ。公共の場所で作業すると、許可のないアクセスのリスクが高まります。どうしても必要な場合は、プライバシースクリーンを使用し、会話が聞かれないようにしてください。原則として、会話が漏れ聞こえる可能性のある公共の場所では、機密またはセンシティブな事項について話し合わないでください。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Keringグローバル情報セキュリティ方針
- Keringソーシャルメディアガイドライン
- サイバーセキュリティポータルで入手可能なベストプラクティスガイドライン

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- 上司
- Kering法務部門
- Kering財務部門
- グループ最高情報セキュリティ責任者 (CISO)



## グループの評判の保護

グループおよび傘下ブランドの評判は、長期にわたる積み重ねと多大な投資によって築かれました。特にラグジュアリー業界において、また企業の責任と透明性に対する需要がこれまでに高くまっている状況において、評判は非常に重要な無形資産です。

そのため、私たちは自身の行動がKeringおよび傘下ブランドのイメージにどのような影響を与えるのかを常に考慮しなければなりません。各従業員は、慎重かつプロフェッショナルな行動を通して、グループおよび傘下ブランドのイメージと評判に悪影響を与える可能性のある行為を避け、グループの評判の保護に貢献する必要があります。

誰でも自分のソーシャルメディアアカウントで意見を持ち、表明する自由がありますが、ソーシャルメディアの使用に関連するリスクにも留意すべきです。具体的に言うと、自身の個人的な意見がKeringまたは傘下ブランドの立場と混同されないようにしなければなりません。

企業の評判とは、製品、サービス、行動に基づき、人々が組織をどのように見ているかということです。これは、市場シェア、ブランド資産、顧客満足度、ソーシャルメディアのセンチメント分析など、多くの要因の影響を受けます。

### 行うべきこと

- ご自分の個人的な行動がKeringまたは傘下ブランドの評判にどのような影響を与える可能性があるのか常に自問してください。
- ブランドアンバサダーなど、傘下ブランドと協力する対外的な第三者も、「Keringサプライヤー・ビジネスパートナー憲章」を遵守するよう義務付けてください。
- 個人的な意見とKeringまたは傘下ブランドの立場の混同リスクを回避してください。
- 責任をもって社内ソーシャルプラットフォームを使用し、職業上の目的に限定してください。
- インターネット上では、本当に秘密、プライベートなものや、忘れ去られるものはないことを常に心に留めておきましょう。

### 行ってはならないこと

- 正式な許可がない場合、または発表する内容について内部で調整されていない場合は、グループまたはブランドを代表して公に立場を表明しないでください。
- ご自分の専門分野外のグループ関連トピックについて、公に話したり書いたりしないでください。
- ご自分の専門分野外のグループ関連の意見または想定される情報について、それが信頼できるものであることを確認する前に再共有して、真実味を持たせないでください。
- 会社から特別に許可されているのでない限り、マスコミやソーシャルメディア代表者からの質問、外部コンサルティング会社の照会、Keringまたは傘下ブランドに関連する専門的なトピックの調査に回答しないでください。

### よくある質問

所属ブランドの店舗でお客様と親しい会話を始めた後、その人が開示できない情報を私に共有させようとしている記者かもしれないことに気づきました。どうすればよいですか？

秘密保持義務に基づき、これらのトピックについてコメントする権限がないと説明し、礼儀正しく会話を終了してください。相手が執拗な場合は、記者なのか、またはこの情報をどのように使用するつもりなのか礼儀正しく質問してください。相手が記者だと明らかにした場合は、メディア機関の名前を尋ね、ブランドのプレスリレーションズ部門に紹介してください。また、上司に知らせてください。

市民として、私にとって重要な政治的トピックについて意見を表明したいと思います。職場でそうすることはできますか？

当社の倫理規定は、言論の自由を疑問視するものではありません。ただし、公に意見を表明する場合は、意見を述べる前に、それが厳密に個人的な意見であり、決してグループの見解を反映したものであることを明確にする必要があります。社内プラットフォームなど、ご自身の職業的な活動に関連するソーシャルメディアアカウントでは、個人的な意見を表明してはなりません。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Keringソーシャルメディアガイドライン
- Viva Engageゴールデンルール
- Kering Brand Trust方針

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- ブランドコミュニケーション部門
- Keringコーポレートコミュニケーション部門



## 誠実なビジネスパートナー関係の管理

Keringでは、バリューチェーン全体におけるビジネスパートナーの選択によって、持続可能な慣行と倫理・人権の尊重に対するコミットメントを支えています。

そのため、私たちはパートナーシップに対するコミットメントを定義し、期待される透明性を確保し、公平なアプローチを可能にする方針とガイドラインを実装しています。また、「Keringサプライヤー・ビジネスパートナー憲章」と「Kering持続可能性原則」を遵守することをサプライヤーに義務付けています。ここでは、Keringが自社のサプライヤーに対して行う場合と同様に、サプライヤーが正式に引き受けてコミットしなければならない要件がすべて概説されています。

さらに、サプライヤーによる当社基準と要件の遵守をモニタリングするプロセスを確立し、デューデリジェンスとリスク評価の一貫性を確保しています。

### 行うべきこと

- 「Keringサプライヤー・ビジネスパートナー憲章」、「Kering持続可能性原則」および関連方針を遵守することをサプライヤーに義務付け、サプライヤーが本憲章の原則を自身のサプライヤーと下請業者に対して効果的に適用するための適切な措置を講じさせるようにしてください。
- 公平性、透明性を保ち、特定の者を不当に優遇することなく、該当するKeringの利益相反対応手順に従って、調達活動を主導してください。
- リスクベースのアプローチによりサプライヤーのデューデリジェンスを実施し、取引開始前および取引関係の存続期間中、定期的に法規遵守状況、人権、社会的コミットメント、持続可能性コミットメント、財務の健全性、評判、運用能力を評価します。
- 調達活動が当社の事業目標と一致し、持続可能性ビジョンを支援し、ステークホルダーに価値を提供できるようにしてください。
- 支出を確約する前に、書面による契約と発注書を要求します。
- Keringの価値観に矛盾する重大な状況が特定された場合は、適時対処し、是正してください。

### 行ってはならないこと

- サプライヤーの登録前に、義務付けられたデューデリジェンスまたはリスク評価を無視しないでください。
- 適切な内部承認なしに、予算を確約したり、プロジェクトの戦略的関連性に関する決定を行ったりしないでください。
- 事業ステークホルダーとの調整やグループの価値観との適合を行うことなく、一方的にサプライヤーを選択しないでください。
- 品質、法的、またはリスク管理基準を満たさないサプライヤーとは協力しないでください。

### よくある質問

調達プロセスと入札募集はなぜ重要なのですか？

以下により、時間を節約し、コストを削減して、プロジェクトの成果に価値を付加するためです。

- 事業部門とニーズをすりあわせ、過度な仕様と不要なコストを回避する
- 市場の洞察を活用し、最も関連性の高いソリューションを特定する
- 内部方針と外部規制を確実に遵守する
- リスク（法律、運用、財務、評判）を事前に把握する
- 堅牢な調達プロセスを実施する時間を確保し、効果的に交渉する
- 構造化された評価と契約締結により、サプライヤーのパフォーマンス向上を確保する

サプライヤーの要件遵守状況は、どのようにして評価しますか？

リスクベースのアプローチに基づき、Keringは2つの方法でサプライヤーのパフォーマンスとコンプライアンスを監視しています。第一に、社会的監査プロセスの実施、第二に、コンプライアンス、人権、環境の側面に焦点を当てた堅牢で定期的に更新されるリスク評価の実施です。さらに、定期的な総合監査を実施して、当社基準への継続的な適合を確保することができます。サプライヤーおよび下請業者の従業員もKering内部通報システムを利用でき、疑わしい不適切な行為や違反行為を報告するための安全な手段を得られます。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Kering人権方針
- Keringサプライヤー・ビジネスパートナー憲章
- Kering基準
- Kering持続可能性原則
- サプライヤー管理方針
- Keringグループ利益相反対応手順
- Kering贈答品・接待・交際費の取り扱い手順
- 間接調達方針

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- 調達部門
- Keringサプライチェーンセキュリティ&監査部門
- グループコンプライアンス部門
- Kering持続可能性部門



## 腐敗、贈収賄および斡旋収賄の防止

誠実な企業文化に不可欠な要素として、Keringはゼロ・トレランス方針を掲げ、あらゆる形態の腐敗または斡旋収賄を厳しく禁止しています。Keringは、フランスのサパン II法、イタリアの231/2001号法、米国の海外腐敗行為防止法 (FCPA)、英国の反贈収賄法など、事業を展開している各国のすべての適用法令を遵守することにより、腐敗の防止と摘発に尽力しています。腐敗は、社会全体および腐敗のリスクにさらされている各企業の双方にとって多大なコストになります。

- 腐敗とは、最も一般的には、公務員または民間部門で働く者による、委託された権力または地位の濫用によって私利を図る行為と定義されます。贈賄 (「能動的腐敗」) と収賄 (「受動的腐敗」) はいずれも違法であり、Keringグループの方針に違反します。
- 斡旋収賄とは、実際の影響力または主張される影響力を濫用し、公的機関や行政機関から契約またはその他の有利な決定を得ることを意味します。この種の影響力を受けるために利益を提供、約束、または与えること、あるいは、この種の影響力を受け入れることも違法です。腐敗と同様に、直接的または間接的な形をとる可能性があります。

### 行うべきこと

- 公務員および政府機関とやりとりする際は、警戒心を持ち、透明性を確保してください。
- 新しいパートナーと契約を締結する前、または買収プロジェクトに従事する前に、該当する手順に従って適切な整合性チェックを実施してください。
- 不適切な支払いの要求、または疑わしい兆候や取引が疑われるか、これを認識した場合は、コンプライアンス部門に通知してください。
- すべてのプロセスに透明性と公平さをもって参加してください。
- 倫理とコンプライアンスに関する必須eラーニングを修了してください。

### 行ってはならないこと

- いかなる種類の不当な利益も追求または受け入れないでください。
- 第三者を通じて指示された場合、または事業が脅かされている場合でも、公務員や民間団体に不適切な支払いを行わないでください。
- 承認、検査、許可、またはその他の政府の行為に不当に影響を与えようとししないでください。
- 便宜供与金 (ファシリテーションペイメント) を支払わないでください。

### よくある質問

店舗のオープニング業務を担当しており、地方自治体から許可を得る必要があります。店舗は2日後にオープンする予定ですが、まだ許可が降りていません。現地のビジネスパートナーの一人は、地方自治体は通常、寛大な企業に対してより積極的であると示唆しています。どうすればよいですか？

Keringでは、便宜供与金の支払い (ファシリテーションペイメント) を禁止しています。各地のコンプライアンス責任者と法務チームに連絡してください。法務チームとコンプライアンスチームは、地方自治体が許可を出していない理由を特定できるよう支援します。

貨物が税関で滞留しており、サプライチェーンに遅延が発生しています。あるサプライヤーの取締役会メンバーは元公務員で、当社を代表して税関職員と話をすると申し出ました。この取締役は、来年の夏に娘がKeringのインターンシップに応募する際、このことを覚えておいてほしいと言います。どうすればよいですか？

元公務員であるため、当該サプライヤーの取締役は「政治的な影響力を有する者」であり、自身の影響力を当社のために利用することを申し出ています。その見返りとして、取締役は娘にインターンシップを提供するよう暗に要求しています。現金または現金同等物は関与していませんが、雇用やインターンシップの提供は依然として利益に該当します。これは斡旋収賄という形式の腐敗の一例です。貨物が税関に不当に滞留している場合でも、当社を代表して話をするという取締役の申し出は拒否してください。取締役の申し出をコンプライアンス部門に通知し、物流、法務、コンプライアンスチームと協力して税関から貨物を解放すべく作業を続けてください。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Kering第三者デューデリジェンス対応手順
- Kering利益相反対応手順
- Kering贈答品・接待対応手順
- Kering寄付・スポンサーシップ対応手順

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- 各地/ブランド/グループのコンプライアンス部門



## 公正な競争の確保

Keringはオープンで公正な競争を信条とし、事業活動に適用されるすべての競争法を遵守してビジネスを行うことにコミットしています。Keringはあらゆる形態の反競争的行為を禁止し、全従業員がそれに従って行動するものと期待しています。競争法の違反は、巨額な罰金、評判の失墜につながるほか、関与する個人にとっては懲戒処分や刑事訴追など、非常に深刻な結果をもたらす可能性があります。

競争規定では、競合企業間の価格固定、市場または供給源の分割、生産または技術開発の制限、その他、競争を制限する協調行為に関する契約を禁止しています。競合他社以外の企業との取引も、競争規定に違反する可能性があります。例えば、多くの法域において、販売業者の再販価格を管理すること、または管理しようと試みることは禁止されています。競争規定は、市場で支配的な地位を有する企業による市場の濫用も禁止しています。最終的に、競争法の目的は、より低い価格とより高い品質の製品とサービスを通じて消費者を保護することです。

### 行うべきこと

- 当社の事業に適用されるすべての競争規定を遵守してください。
- Keringの競争法ポリシーおよび関連ガイドラインを熟知し、第三者とのやりとりでこれらを遵守してください。
- 競争規定に違反する可能性のあるやりとりや行為は直ちに終了し、当該事例を法務部門とKeringコンプライアンス部門に報告してください。
- 疑問または質問がある場合は、法務部門とKeringコンプライアンス部門のガイダンスを求めてください。

### 行ってはならないこと

- 競合他社と価格固定、市場または供給源の分割、生産または技術開発の制限、あるいはその他の競争を制限する可能性のある協調行為に合意しないでください。
- 競争法に違反して、競合他社と商業的にセンシティブな情報を交換しないでください。
- 該当する競争規定で許可されている範囲を超えて、販売業者の取引条件を管理したり、管理しようと試みたりしないでください。

### よくある質問

ベンチマーキングの一環として、他の競合グループの担当者と定期的にミーティングを行いたいと思います。拘束力のある契約締結することは一切ありません。これは可能ですか？

競争法は、拘束力のある書面による契約から、口頭での合意、一連のメール、電話会話など、より緩く非公式な取り決めまで、あらゆる種類の契約を対象としており、競合他社との単なる情報交換であっても競争規定に違反する可能性があります。このため、競合他社と非公式なグループ討論や集団での意思決定を行ってはなりません。業界団体または特定の環境協力関係など、様々な合法的な場面での競合他社とのやりとりに関する内部ガイドラインを常に遵守してください。ご質問がある場合は、法務部門またはKeringコンプライアンス部門に連絡してください。

競合他社と共有できないのは、どのような種類の情報ですか？

交換される情報が商業的にセンシティブな情報（例えば、価格設定、製品開発、マーケティング、コスト、研究開発プロジェクトに関する機密情報と戦略情報、その他商業関連のあらゆる事項）の場合、競合他社との単なる情報交換であっても競争規定に違反する可能性があります。競合他社が関与する合法的な協力または取引を実施するために機密情報の交換が必要な場合、当該情報を共有する前に、必ず法務部門とKeringコンプライアンス部門に相談してください。

所属ブランドの製品流通のため、第三者小売業者と契約の交渉を行っています。当社はこの小売業者と競合関係にないため、契約は競争規定の対象外であると想定しても大丈夫ですか？

いいえ。競合他社とのやりとりには高度な警戒が必要ですが、販売業者やサプライヤーなど他の第三者との取引とやりとりも競争規定の対象となります。この点において、多くの法域では、契約条項またはその他の手段によって販売業者の再販価格を管理することまたは管理しようと試みることは、競争規定で禁止されていることにご注意ください。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- 競争法－欧州、米州、アジア太平洋地域の方針
- 競争法マニュアル

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- Keringコンプライアンス部門
- 所属ブランド/部門の法務連絡先



## 輸出管理および国際制裁の遵守

Keringは、該当する制裁および輸出管理法規すべてを完全に遵守することに献身しています。このため、Keringは専用の手続き（「制裁手順」）を確立し、従業員およびKeringグループを代表して行動する者が全員、遵守すべき責任と規則を定めています。この手順は定期的に更新されます。

- 制裁対象国とは、制裁規制に基づき、輸出、輸入、金融、投資またはその他の活動に関して強化された制限の対象となっている国または地域を意味します。制裁対象国の最新リストについては、制裁手順を参照してください。
- 制裁対象者とは、法律、規制、または政策の違反により、政府や国際機関から経済的、貿易上または法律上の制限が課せられている個人、団体、組織を意味します。
- 制裁規制とは、政府や国際機関によって制定、採択、管理、課せられるまたは執行される、貿易制裁、外国貿易管理、輸出および再輸出管理、不拡散、反テロリズムおよび類似の法律に関連する制限的措置を意味します。

### 行うべきこと

- 規則を把握し、Kering制裁手順を読み、当社の事業活動に適用される輸出管理法および制裁規定を理解して遵守してください。
- ビジネス関係を開始する前に、必要に応じてビジネスパートナー、顧客およびサプライヤーを含む第三者について、制裁リストおよび禁輸リストに基づくスクリーニングを実施します。
- 潜在的な違反の兆候に警戒し、制裁に関連する危険信号をグループコンプライアンスチームに報告してください。
- 不確かな場合または疑問がある場合は、グループコンプライアンスチームにガイダンスを求めてください。

### 行ってはならないこと

- 必要なデューデリジェンスを実施する前に第三者に  
関与しないでください。
- 制裁対象者または制裁対象国が関与する禁止された取引に関与しないでください。
- 危険信号を無視しないでください。疑わしい点がある場合は、調査を行い、グループコンプライアンスチームに報告することなく先に進めないでください。

### よくある質問

当社が制裁の対象となっているかどうか把握するには、どうすればよいですか？

第三者と取引を行う前に、必ずデューデリジェンスを実施してください。この中には、制裁リストおよび禁輸リストに基づくスクリーニングが含まれます。

取引が輸出管理または制裁規定に違反する可能性があることが疑われる場合は、どうすればよいですか？

制裁に関連する危険信号に気づいた場合は、当該取引または関係を一時停止し、グループコンプライアンスチームに懸念を報告してください。グループコンプライアンスチームは、さらなる調査を行い、潜在的なリスクにどのように対処するか決定します。

輸出管理または制裁法規に違反した場合は、どうなりますか？

輸出管理または制裁法規に違反すると、巨額の罰金、刑事告発、グループの評判失墜を招く可能性があります。個人もまた、懲役を含む個人的な責任に直面する場合があります。

お客様またはビジネスパートナーから、制裁や輸出管理を回避する方法を見つけるよう依頼された場合、どうすべきですか？

法律上の制限を回避したり、回避しようと試みたりしてはなりません。お客様またはビジネスパートナーからそのような提案を受けた場合は、拒否し、グループコンプライアンスチームに報告してください。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Kering制裁手順
- Kering第三者デューデリジェンス対応手順

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- 各地/ブランド/グループのコンプライアンス部門
- Keringセキュリティ部門



## 金融市場への責任ある関与

Keringは、財務コミュニケーション部門を通じて、すべてのステークホルダーに正確、精密、かつ信頼できる財務情報を提供することにコミットしています。当グループは、規制要件を完全に遵守し、財務情報への平等なアクセスを確保し、社内で、および金融市場との間で透明性と信頼関係を醸成しています。オープンで建設的な対話を維持するため、Keringは会議、展示会、カンファレンス、専門出版物などの様々なチャネルを通じて、機関投資家、金融アナリスト、個人株主と定期的に関わっています。すべての公開情報は、kering.comの財務セクションで入手できます。

- 金融コミュニティは、Keringの株式を追跡、評価、投資する投資家、金融アナリスト、金融機関、その他の市場参加者を指す広範な用語です。
- AMF (Autorité des marchés financiers: フランス金融市場監督庁) はフランスの金融市場規制当局で、投資家に十分な情報が提供されていることを確認し、市場の秩序ある運営を監督する責任を負っています。
- 内部情報は、直接的または間接的に発行者に関わる正確な非公開情報で、公表されれば、会社の株主または関連のある金融商品に多大な影響を与える可能性があるものを意味します。インサイダー取引を防止するため、内部情報の使用または開示は厳しく規制されています。

### 行うべきこと

- 投資家または金融アナリストからの照会はすべて、財務コミュニケーション部門に転送してください。
- 自らの専門分野に関する財務コミュニケーション部門からの質問に回答し、金融コミュニティとの対話を支援します。

### 行ってはならないこと

- 公式スポークスパーソンでない場合、財務関連のトピックについて公に議論したり、金融コミュニティと関わったりしてはなりません。
- 財務関連以外の情報でも、内部情報を開示してはなりません。

### よくある質問

投資家/金融アナリストから連絡が来て、Keringに関する情報を要求されました。どのように応答すべきですか？

投資家や金融アナリストとの関係管理と財務情報の公式開示を担当する財務コミュニケーション部門に直ちに通知してください。

金融会社から、または金融関連の聴衆の前で、自分の専門分野について専門家として講演するよう招待されました。受け入れてもよいですか？

「専門家会議/電話会議」の報酬が有料の場合は、拒否してください。無料の場合は、この案件を財務コミュニケーション部門に提出してください。同部門が審査し、適切な対応を決定します。

サプライヤーから、Keringの次の四半期の予想売上高の推移について質問を受けました。予測を共有してもよいですか？

いいえ。Kering.comで入手できる公共の情報のみを共有できます。

近日発表される財務結果に関する情報を持っています。同僚や友人と共有してもよいですか？

いいえ。この情報に気付いた場合は、コーポレートガバナンス・証券法部門に通知してください。

ジャーナリストから、所属ブランドの現在の財務パフォーマンスについて質問を受けました。回答してもよいですか？

いいえ。財務コミュニケーション部門およびプレスリレーションズチームの許可を受けたスポークスパーソンのみが公式声明を提供できます。ジャーナリストをプレスリレーションズ部に紹介してください。

Keringとは異なる他の会社の内部情報があります。この情報を使用してもよいですか？

いいえ。多くの国では、情報がKeringに関連しておらず、第三者の会社に関するものであっても、内部情報を個人または他人の利益のために使用することは罰則の対象となる場合があります。

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- Kering財務コミュニケーション部門
- Keringプレスリレーションズ部 (ジャーナリスト関連の場合)
- Keringコーポレートガバナンス・証券法部門



# マネーローンダリングおよび脱税の防止

Keringは、事業を展開している各法域におけるすべての反マネーローンダリング関連の適用法令を遵守することにより、マネーローンダリングやテロリズムおよび犯罪行為への資金供与を取り締まり、防止することに尽力しています。また、当グループは、従業員に対する地域の反マネーローンダリング手順のトレーニングと意識向上を重視するとともに、取引の継続的なモニタリングと疑わしい活動の迅速な報告を行っています。Keringは責任ある組織であり、事業を展開している法域における財務法令をすべて遵守しています。Keringは、いかなる形式の脱税や人為的な税務取り決めも容認しません。さらに、当グループは「独立企業間取引の原則」を体系的に適用することに重点を置き、課税所得が経済の実体と確実に一致するようにしています。Keringは、世界中のすべての税務当局と透明かつ協力的な関係を構築することに努めています。

- マネーローンダリングとは、薬物取引やテロリスト活動などの犯罪行為を通じて入手した資金を、合法的な源から入手したかのように見せかけるプロセスです。
- 不審な取引とは、マネーローンダリング、腐敗、テロ資金供与、または詐欺などの犯罪行為に関連している可能性がある合理的な理由で疑われる取引を指します。

## 行うべきこと

- ご自身の市場に適用される反マネーローンダリング手順を熟知しておいてください。
- 異常または疑わしい取引パターン、同一商品の頻繁な購入、または多額の現金支払いなどの危険信号に注意してください。
- 該当する法域に適用される現金支払いの限度規定を遵守してください。
- 該当する法域に適用される保存期間に基づき、すべての関連文書を保存してください。
- 不審な取引が発生する前にコンプライアンス部門に報告してください。事前に報告できない場合は、取引完了後にコンプライアンス部門に報告します。潜在的な下請業者が租税回避地の法域に所在する場合は、契約署名前に税務部門に報告してください。

## 行ってはならないこと

- 不審な取引を無視してはなりません。
- 疑問がある場合は、取引を進めないでください。その代わりに、直属の上司またはグループ/ブランドのコンプライアンス部門に支援を求めます。
- 現地法が適用される場合、所定の限度を超える現金取引を報告することなく受け入れてはなりません。

## よくある質問

不審な取引を発見した場合は、誰に連絡すればよいですか？

直ちに所属地域/ブランドのコンプライアンス責任者またはグループコンプライアンスチームに報告してください。

高リスククライアントが身分証明書の提出を拒否した場合は、どのように対処すればよいですか？

クライアント・デューデリジェンスの要件に基づき身分証明書の提出が必要な場合にクライアントが拒否するのであれば、取引を続行しないでください。コンプライアンス部門にエスカレーションし、反マネーローンダリング方針に基づいて、この拒否行為を記録してください。

潜在的なマネーローンダリングの危険信号は、どのようにすれば識別できますか？

高額な現金取引、購入者とエンドユーザー間に明確な関連性がない第三者による購入、迅速な転売、異常な支払い方法、または身分証明書や資金源の提供を拒むクライアントといった危険信号に注意してください。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Keringグローバル反マネーローンダリング方針
- Keringグループ税務方針

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- 各地/ブランド/グループのコンプライアンス部門
- Kering税務部門



# 利益相反の識別と防止

Keringは従業員の個人の利益とプライバシーを認め、尊重しています。

誰にでも管理すべき多様な利益(職業的、個人的、政治的、団体的など)がありますが、すべての利益が利益相反を生み出すわけではありません。ただし、利益相反が発生する場合は、それを識別して防止することが重要です。例えば、次のような影響が考えられます。

- 利益相反は、当グループの利益を擁護するという従業員の義務に影響を与え、独立した判断力を損なう可能性があります。
- 利益相反の疑いが生じるだけでも(実証されていなくても)、誠実なプロフェッショナルという当社の印象に悪影響を与え、グループの評判を損なう可能性があります。
- 詐欺や反贈賄法の違反は、非開示の利益相反から始まる可能性があります。

利益相反に関連するリスクを防止するには、当該利益相反を開示し、従業員の直属の上司と行動計画を策定する必要があります。

利益相反とは、一方では職業上の義務、他方では家族、政治または財務に関連する利益との間の対立を指します。利益相反には、実際の利益相反、認識上の利益相反、または潜在的な利益相反があります。

## 行うべきこと

- 上司または直属の監督者に利益相反をすべて開示してください。
- ある状況が利益相反に該当するかどうか確信が持てない場合は、指導を求めましょう。
- 必要に応じて、自ら身を引く関与しないでください。

## 行ってはならないこと

- 潜在的な利益相反に関する情報を隠匿してはなりません。
- 個人の利益が当グループ内での職業上の決定に影響を与える可能性のある状況に自らを置いてはなりません。

## よくある質問

私のいところ、私の所属部署の仕事に応募しました。採用プロセスに関与してもよいですか？

いいえ。利益相反を回避するため、この親族関係を開示し、いところに関連する採用決定から身を引くべきです。採用プロセスは公正かつ中立でなければなりません。

私は当グループと業務関係のある会社への投資を検討しています。これは利益相反に該当しますか？

該当する可能性があります。あなたの投資が、Keringの利益と相反する決定に影響を与えたり、Keringグループにおける職務遂行における客観性を損なったりする可能性がある場合は、利益相反となる可能性があります。この投資について、直属の上司に開示してください。

私の友人が所有する会社は、当グループの優れたベンダーになる可能性があります。同社を推薦してもよいですか？

はい。ただし、推薦する前に当該友人関係を開示しなければなりません。また、選考プロセスに関与してはなりません。公正かつ透明な決定を保証するため、標準的な調達プロセスに従ってください。

関連のある適用可能な方針または手順の名称:

- Kering利益相反対応手順

質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:

- 上司
- 人事部マネージャー
- 各地/ブランド/グループのコンプライアンス部門



# データセキュリティの確保

Keringは情報を最も価値のある資産の一つと見なし、その情報を保護することの高い重要性を認識しています。データの機密性、完全性、および可用性はグループ戦略の中核であり、お客様の信頼、競争上の優位性、および法規の遵守に不可欠です。

- セキュリティインシデントとは、情報システムの機密性、完全性、または利用可能性に潜在的に影響を与える出来事です。
- CISOは、最高情報セキュリティ責任者 (Chief Information Security Officer) の略称です。
- 論理的アクセスとは、認証 (ユーザー名やパスワードなど) を介してITシステムやデータと対話する能力を指します。
- 最小権限の原則とは、ユーザーが自らの任務を遂行するために必要な権限のみを保有することを意味します。
- フィッシングとは、信頼できる企業の身元を乗っ取るために電子メールを送信し、個人に機密情報を明かすよう誘惑する詐欺行為です。

## 行うべきこと

- 継続的にコンポーネントを更新してモニタリングし、ベストプラクティスに従うことでインフラストラクチャを保護してください。
- セキュリティインシデントを管理し、事業継続計画を実施してください。
- 設計段階から契約とプロジェクトにセキュリティを取り込んでください。
- ユーザーを識別することで論理的アクセスを制御し、認証情報を確実に保護して、最小権限の原則に従います。
- グループCISOの監督下で、すべての部門と地域のセキュリティリスクを管理するために、部門横断的なアプローチを実施してください。
- 常に適用法令に基づく方針を遵守してください。

## 行ってはならないこと

- 許可のない目的で情報を使用してはなりません。情報は合法的かつ特定の目的でのみ使用してください。
- 違法または不透明な方法でデータを収集しないでください。
- セキュリティ要件を軽視してはなりません。
- セキュリティインシデントを無視してはなりません。インシデント管理方針に基づいて直ちに報告してください。
- Keringの機密データを漏洩させる未承認のオンラインソリューションを使用してはなりません。

## よくある質問

合法的に見えるものの、リンクをクリックしたり個人情報を提供したりするよう要求する電子メールを受け取った場合は、どのように対処すればよいですか？

注意してください。データを盗むことを目的としたフィッシング攻撃の可能性があります。決してリンクをクリックしたり、個人情報を共有したりしてはなりません。直ちに「ReportPhish」ボタンを使用するか、security@kering.comに送信して該当メールを報告した後、メールを削除してください。インスタントメッセージングアプリの疑わしいメッセージや電話についても同様の規則が適用されます。

新しいウェブサイトプロジェクトを開始する際は、どのように対処すればよいですか？

プロジェクトゲート委員会のプロセスに従い、ITセキュリティチーム、アーキテクチャチーム、およびプライバシーチームを関与させることが重要です。これらのチームはベストプラクティスのガイダンスを提供し、セキュリティとプライバシーの要件を定義し、プロジェクト全体を通じて適切な保護策が講じられるよう支援してくれます。

自分の業務アカウントが侵害された可能性があるという警告を受け取りました。どうすればよいですか？

常にKeringパスワード方針に準拠したパスワードを作成し、Keepassなどのパスワードマネージャーを使用して安全に管理してください。さらなるセキュリティのため、多要素認証を有効にし、侵害の疑いがある場合はパスワードを変更してください。パスワードは、ユーザーアカウントの設定で更新できます。

自分のワークステーションにアプリケーションをインストールしたいのですが、どうすればよいですか？

確実に使用権を遵守するため、Keringアプリケーションカタログで利用可能なツールを確認してください。その他の業務上のニーズがある場合は、上司の承認を得た後、Kering Connectを介してITチケットを提出してください。リクエストはすべて、コンプライアンスとデータ保護を保証するため、セキュリティ承認を受ける必要があります。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Keringグローバル情報セキュリティ方針 (GISP)
- GISPに関連する運用方針
- ベストプラクティスガイドライン: サイバーセキュリティポータルで閲覧可能

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- Keringサイバーセキュリティおよびインシデント管理チーム: [security@kering.com](mailto:security@kering.com)
- グループ最高情報セキュリティ責任者 (CISO) / ブランドIT部門



# データプライバシーの保護

お客様、従業員、および第三者のプライバシーは極めて重要です。個人情報は透明性の高い方法で収集し、慎重に使用して、安全に保管しなくてはなりません。これを実現するため、私たちはデータ処理プロセスの指針となる主要な原則に従っています。

Keringの全従業員は、これらの原則を堅持し、関連するプライバシー法令を遵守する役割を担っています。個人のプライバシーと権利を尊重するため、私たちは個人情報を次のように取り扱うことを保証します。

- 公平かつ合法的に収集および使用します。
- 収集された目的でのみ使用します。
- 正確で最新の状態に維持します。
- 既定の目的に必要な期間のみ保存します。
- 必要な場合にアクセスでき、許可のないアクセスや損失から保護します。

## 行うべきこと

- 透明性を保ち、収集、使用、共有する個人情報について個人に通知します。
- 商業的な連絡を送信する前に、お客様に合法的に連絡できるかどうかを確認します。
- 新しい技術の使用による潜在的な影響を考慮します。
- 当社のデータを処理する第三者が当社のプライバシー基準を遵守していることを確認してください。
- 当社のイニシアチブで「プライバシー・バイ・デザイン」のアプローチを採用します。

## 行ってはならないこと

- 自動化された処理のみに基づいて重要な決定を下してはなりません。
- 購入履歴や習慣といったお客様の個人情報について、家族やその他の第三者など、当該お客様以外の人に話してはなりません。
- 法律によって要求される場合、またはプライバシー責任者によって許可される場合を除き、機密情報を収集してはなりません。
- 定期的なプライバシー監査と評価を行わずに個人情報を使用してはなりません。

## よくある質問

お客様の好みを理解し、より優れたサービスを提供するため、お客様のソーシャルメディアプロフィールを確認してもよいですか？

いいえ。お客様との関係は、会議、会話中、または公式かつ承認されたチャネルを介してお客様が自発的に共有する情報にのみ基づかなければなりません。ソーシャルメディアやその他のプラットフォームで見つかったデータ、コメント、または情報は、一見関連していても、参照または使用することが厳しく禁止されています。

自分のプロジェクトで、あらゆる種類の個人情報を使用してもよいですか？

いいえ。一部の個人情報は他の情報よりも機密性が高いとみなされます。機密の個人情報には、網膜または虹彩スキャン、指紋、声紋、顔/手の形状などの生体認証情報、健康・遺伝情報、民族、政治的見解、宗教的または哲学的信念、労働組合員資格、および性的指向に関する個人情報が含まれますが、これらに限定されません。私たちは通常、法律で要求される場合など、特定の状況でのみこのような機密個人情報を処理します。

現在取り組んでいるプロジェクトに関連していない個人情報にアクセスしてもよいですか？

いいえ。特定の役割またはプロジェクトに必要な個人情報にのみアクセスしてください。正当な理由なくデータにアクセスすることはデータ保護の原則に違反し、懲戒処分の対象となる可能性があります。データへのアクセスは、常に承認された人員のみに限られるようにしてください。

無料のツールやリソースを使用する場合は、プライバシー評価が必要ですか？

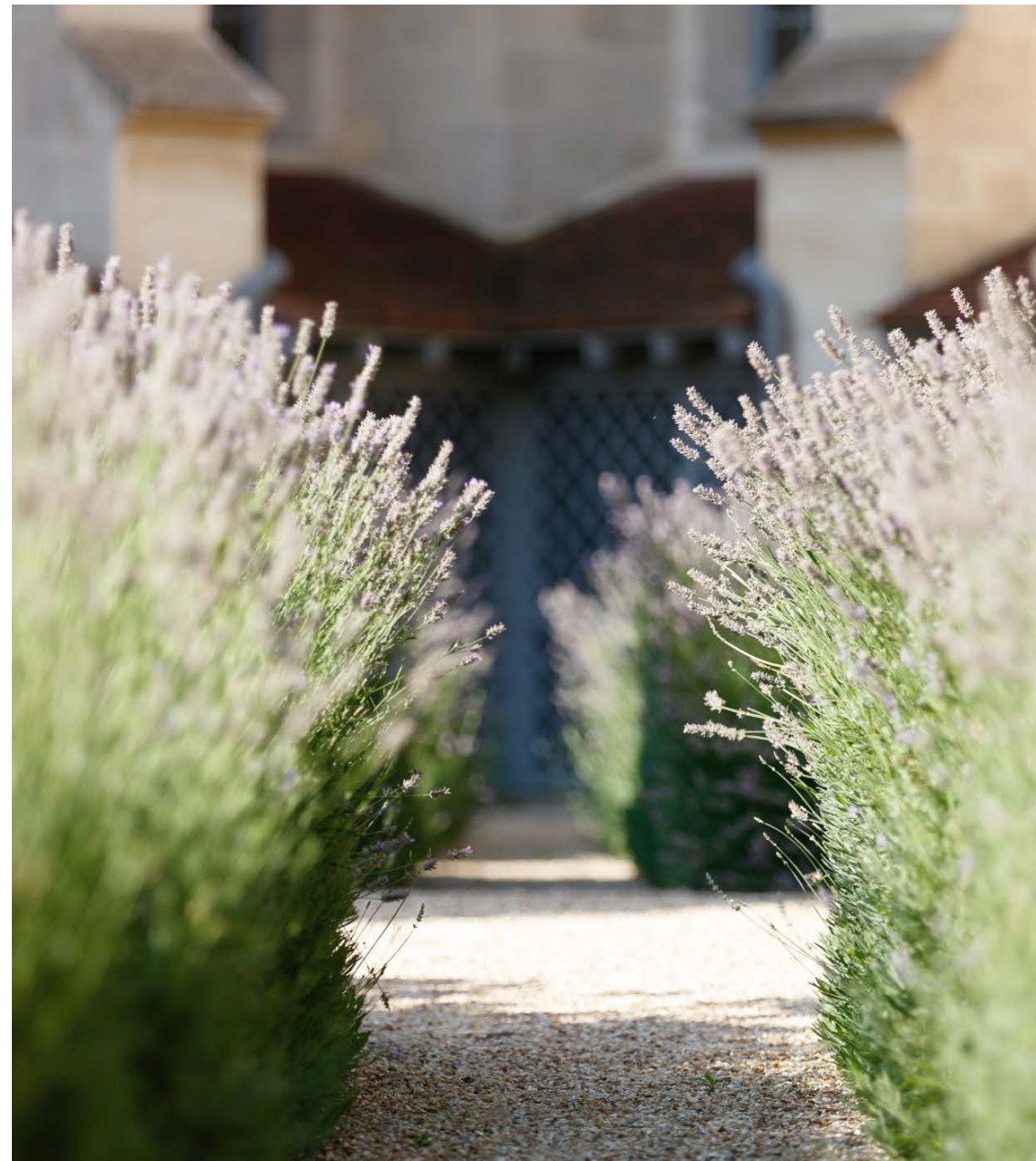
はい。プライバシー評価により、個人情報の収集、保存、共有、およびセキュリティに関連する潜在的なリスクの識別を行うことができます。個人情報を処理する新しいツールまたはイニシアチブ(有料または無料)についてプライバシー評価を実施すべきです。最高のプライバシー基準を維持すべく尽力する組織として、Keringは「プライバシー・バイ・デザイン」の原則を遵守しています。この原則は、システムとプロセス設計の最初からプライバシーについて考慮することを義務付けています。したがって、コストに関わらず、あらゆるツールは、関連するデータ保護法規を遵守していることを確認するためにプライバシー評価を受けなければなりません。この評価を優先することで、私たちは個人のプライバシー権を尊重しつつ、透明性、説明責任、および個人情報のセキュリティに対するコミットメントを再確認します。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Keringプライバシーガバナンス方針
- Keringデータ主体からの要求・苦情処理方針 (管理者および処理者)
- Keringプライバシー説明責任方針
- Keringプライバシー侵害管理方針
- Keringトレーニング・意識向上方針
- Keringプライバシー監査方針
- Keringプライバシー・バイ・デザインおよびプライバシー・バイ・デフォルト方針
- Keringデータアクセス・管理方針

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- Keringプライバシー責任者
- ブランドプライバシーコーディネーター



## 贈答品および接待の監視

Keringは、特に贈答品の交換と接待に関して最高のコンプライアンス基準を維持することに尽力しています。贈答品の交換と接待は、良好な関係を構築して維持するための比較的一般的なビジネス慣行です。ただし、特定の状況では、贈答品と接待が賄賂として使用されるリスクがあります。不当な利益を得たり、不当な影響を与えたりする目的で、贈答品や接待を約束、提供、贈呈、要求、または受け入れてはなりません。その代わりに、贈答品と接待は、善意で透明に、合法的なビジネス目的で、状況に合わせ、適用法令を遵守して行われるべきです。

- 贈答品とは、受領者が小売価格、通常の価格、または慣習的な価格を支払う必要のない、価値のあるものを指します。この中には、商品、ギフト券、割引、サービス、その他の利益または特典（雇用内定など）が含まれますが、これらに限られません。
- 接待とは、受領者が費用を支払う必要のない、娯楽またはレクリエーションを指します。この中には、食事、文化イベントやスポーツイベントのチケットなどが含まれますが、これらに限られません。

### 行うべきこと

- 「Kering贈答品・接待手順」を熟知しておきましょう。
- 贈答品または接待が該当するKeringの手順および第三者の該当する手順に準拠していることを確認してください。
- 贈答品や接待に明確かつ合法的なビジネス目的があり、妥当で均衡が取れていることを確認してください。
- 贈答品と接待を提供するか受け入れる場合は、透明性の高い方法で行い、必ず適切に記録してください。
- 詳細な審査を経て承認を受けているのでない限り、公務員に対する、または公務員からの贈答品と接待は避けてください。

### 行ってはならないこと

- 賄賂と見なされる可能性のある贈答品や接待を提供または受け入れてはなりません。
- 不当な利益を得たり、決定に不当な影響を与えたりする試みとして、贈答品や接待を提供または受け入れてはなりません。
- 契約交渉、入札プロセス、または規制承認などの決定プロセスの重要な瞬間に、贈答品や接待を交わしてはなりません。
- 現金または現金同等物を贈答品として交換しないでください。
- 要求された贈答品を交換したり接待を行ったりしてはなりません。

### よくある質問

贈り物を受け取った場合、または贈り物や接待を提供する計画がある場合、どのように対処すればよいですか？

「贈答品・接待手順」の基準に基づいて、贈答品または接待の種類を検討してください。贈り物または接待の価値を確認します。該当するブランドの手順に従って、直属の上司またはコンプライアンス責任者の承認が必要かどうか判断し、最終的に適切な承認を取得し、必要に応じて贈り物の記録を保存してください。

サプライヤーから、個人用の贈り物として高額な宝飾品が提供されました。受け入れてもよいですか？

当社の手順では、第三者からの高額な個人用贈答品の受け入れは許可されていません。感謝の意を表明し、Keringの方針で贈り物を受け取れないことを説明し、丁寧に拒否してください。

入札プロセスに参加しているサプライヤーから、高級な贈り物や特別な招待状が提供された場合、どのように対処すればよいですか？

入札プロセス中または交渉期間中に贈答品や接待を提供することは、あなたの決定に不当に影響を与えようとする試みと見なされる可能性があります。提案を拒否し、コンプライアンス責任者に報告してください。

贈答品や接待の適切性について確信が持てない場合は、どのように対処すればよいですか？

疑問がある場合は、贈答品や接待を受け入れるか提供する前に、コンプライアンス責任者に相談してください。

公務員をファッションショーに招待したり、VIP接待を提供したりしてもよいですか？

公務員に提供する贈答品と接待は非常にデリケートな問題で、注意深く対処しなければなりません。招待に明確かつ合法的なビジネス目的があり、妥当で、適用法令を遵守し、コンプライアンス部門の事前承認を受けている場合は、許可される可能性があります。ただし、上記のすべての要因を考慮し、個別のケースごとに判断されます。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Kering贈答品・接待対応手順

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- 地域/ブランド/グループのコンプライアンス部門



# 寄付およびスポンサーシップの監視

Keringは、スポンサーシップの提供や寄付などを通じて、事業を展開しているコミュニティに積極的な貢献をすることに尽力しています。その際、Keringは事業を展開している各国の法律と倫理的な慣行に従います。この中には、合法的な公共の目的を達成し、高い透明性と説明責任の基準を遵守している組織に対してのみ慈善寄付を行うことが含まれます。Keringは、すべての貢献・寄付が当社の価値観に沿っていること、事前に承認を受けていること、および適切に文書化されていることを義務付けています。

Keringの方針では、不当な利益を得たり、受領者の行動に不当な影響を与えたりするための寄付やスポンサーシップを禁止しています。Keringは、政党に対して一切の献金を行いません。

- 寄付とは、Keringグループを代表して、慈善団体または非営利団体に対して、個人のサービスの提供、「現物」支援、商品、またはボランティア時間を含む、価値のあるものを無料で提供することを指します。
- スポンサーシップとは、資金、商品、またはサービスを提供することによって個人、組織、あるいはイベントを支援することを指し、通常はKeringグループまたはKeringブランドのプロモーションを目的としています。このため、イベントや組織でのブランドの露出、なんらかの形で放送または放送以外のメディアでのブランドの宣伝が見返りとなります。

## 行うべきこと

- 「Kering寄付・スポンサーシップ手順」を熟知しておきましょう。
- 寄付またはスポンサーシップが、Keringの価値観や当グループの支持する事業と一致していることを確認してください。
- 透明性を維持し、適切な文書化を行ってください。
- 利益相反が存在しないことを確認します。
- 寄付またはスポンサーシップが隠れた支払いとして使用されていないことを確認します。
- コンプライアンス責任者の承認を受けていない限り、公務員に関連する慈善団体への寄付は避けてください。

## 行ってはならないこと

- ビジネス取引の一環として要求された寄付またはスポンサーシップを提供してはなりません。
- 政党に寄付を行ってはなりません。
- コンプライアンス責任者の承認を受けていない限り、公務員に関連のある第三者の利益のために寄付またはスポンサーシップを行ってはなりません。
- 受け取る側の組織の方針に違反する寄付またはスポンサーシップは提供しないでください。

## よくある質問

当社の新店舗の許可付与を担当する公務員から「プロセスを速めるため」に彼の妻の慈善団体に寄付するよう提案されました。どのように対処すればよいですか？

これは慈善寄付を装った賄賂の事例です。要求を拒否し、このやり取りを文書化し、直ちにコンプライアンス責任者に報告してください。寄付は、ビジネス上の決定に不当な影響を与えたり、不当な利益を得たりするために使用してはなりません。

既存のブランドアンバサダーから、自身の民間財団へのスポンサーシップを要請されました。同意してもよいですか？

この状況は、民間財団の運営方法によっては、ブランドアンバサダーにとって利益相反となる可能性があります。民間財団に対してデューデリジェンスを実施し、コンプライアンス責任者からスポンサーシップの事前承認を受けるとともに、当グループの手順に従って関連する経営陣の承認を得る必要があります。グループコンプライアンス部門は、「第三者デューデリジェンス手順」または「利益相反対応手順」に関する質問に回答できます。

当社の某店舗のお客様が、高額なハンドバッグの購入を検討しています。彼女は、ブランド自身が設立した非営利団体にこのブランドが寄付すれば、ハンドバッグを購入すると話しています。ブランドは寄付すべきですか？

Keringは慈善団体への寄付を支持していますが、この状況で説明されている見返りは不適切です。その金額が非営利団体に間接的に支払われるとしても、このお客様は本質的に賄賂を要求しています。このような場合、クライアントアドバイザーは当直の店長または副店長に連絡する必要があります。ブランドは今後、グループの手順に従って、他の独立した非営利プロジェクトでの協力を喜んで検討するが、ブランドの非営利的な貢献は購入と連動しないことをお客様に説明してもらいましょう。

自分が個人的に支持しているNGO（非政府組織）のために寄付を申請します。Keringは寄付できますか？

Keringの寄付は、非営利団体が当グループの価値観と一致しているかどうかなど、独立した基準に基づいて評価されます。あなたがNGOと個人的または財務的な関係を持っている場合、この寄付は利益相反になる可能性があります。個別のケースごとに状況を評価しなくてはなりません。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Kering寄付・スポンサーシップ手順
- Kering第三者デューデリジェンス対応手順

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- 地域/ブランド/グループのコンプライアンス責任者
- 倫理・コンプライアンス委員会
- 財務部門





責任ある企業としてのKERING

# 人権の尊重

Keringは、影響を受けるコミュニティなど、バリューチェーンに関与するすべての人々の人権を擁護し尊重することを約束します。Keringは、事業運営が生み出す可能性のある、または寄与する可能性のある負の影響を検出、防止、および軽減し、可能な場合は肯定的な影響を生み出せるよう尽力しています。Keringは、国連ビジネスと人権に関する指導原則、OECD多国籍企業指針、国際労働機関の中核条約、および現代奴隷制に関する規制を含む、国際的に認められた人権基準に従います。Keringは児童労働、人身売買、強制労働、およびいかなる形式の奴隷制に対してもゼロ・トレランスのアプローチで臨みます。さらに、フランスの注意義務法を自身の倫理的なコミットメントの一部とみなし、その実施のための専門プログラムを策定しています。

人権とは、いかなる差別もなく、すべての人間に本質的に備わっている権利です。人権は国家によって付与されるものではなく、特に生命と自由の権利、奴隷制と拷問からの自由、意見および表現の自由、労働の権利と教育の権利、並びにその他の基本的権利が含まれます。

## 行うべきこと

- サプライヤーおよび下請業者による人権の尊重を促します。
- 妥当な労働時間、生活水準に応じた賃金、清潔な施設、個人の福祉などを含む、安全で健康かつ品位のある労働条件を促進します。
- Kering基準に準拠した原材料を使用します。
- 地域コミュニティ、特にその文化遺産、土地の権利、社会開発、および環境(水の権利や清潔で健康かつ安全な環境を享受する権利を含む)を保護します。
- 人権リスクに特に曝されている脆弱な集団(障害者、移民、非識字労働者、女性、LGBTQIA+コミュニティなど)に特に配慮します。
- 内部および第三者による人権と注意義務のデューデリジェンスを実施し、サプライヤー、下請業者、および新規取得した組織の社会監査を実施します。
- ステークホルダーに対し、Kering通報プラットフォームを通じて人権および注意義務に関する懸念や問題を提起するよう奨励します。

## 行ってはならないこと

- 事業運営またはサプライチェーンにおいて、いかなる形式の強制労働、人身売買、債務奴隷、労働者の身分証明書や賃金の留保、紹介手数料の徴収、または行動の自由の制限も容認してはなりません。
- 社会・環境法規やKeringの基準・価値観を遵守していないパートナー、請負業者、またはサプライヤーを選択しないでください。
- 人権法規に違反しているサプライヤーまたは個人、特に児童労働や強制労働といった違法行為を行っている者とビジネス関係を維持してはなりません。
- 「Keringファッションモデルとの労働関係およびウェルビーイングに関する憲章」に規定されているモデルの権利とウェルビーイングを侵害してはなりません。

## よくある質問

Keringは、どのようにして事業運営とサプライチェーン全体における人権のコンプライアンスとコミットメントを確保していますか？

Keringは、事業運営とバリューチェーンにおける潜在的な人権侵害と注意義務違反に対処するための明確な方針を策定・実施しており、「Keringサプライヤー・ビジネスパートナー憲章」の遵守を義務付け、人権に関するトレーニングを提供することによってこれを実現しています。また、当社の事業運営やサプライヤーおよび下請業者の活動に対する現地視察、監査、デューデリジェンス、第三者評価、リスクマッピングなどの監視ツールを活用し、外部のステークホルダーと協力して業界全体の慣行を改善しています。

人権における「注意義務」とは何ですか？

これは、事業運営によって生じる可能性のある不利な人権および環境への影響を識別、防止、および軽減するというKeringの法的義務を指します。この中には、当社自身の内部事業運営、子会社の事業運営、および当社の業務連鎖に関連する場合は直接的なビジネスパートナーの事業運営に関するリスクマッピングを実施し、不利な影響が最も発生しやすく最も深刻であると識別された分野で詳細な評価を実施することが含まれます。

私は、Keringの人権活動においてどのような役割を担うのですか？

あなたは、Keringの倫理および人権基準と方針を遵守し、人権問題に関する懸念を報告し(特に通報プラットフォームを利用)、ご自身の権利を把握して日常業務で人権を尊重するためのトレーニングに参加することで、重要な役割を担うことができます。

Keringは影響を受けるコミュニティまたは個人と、どのように関わっていますか？

私たちは、対話、回復に向けた取り組みを通じて、また地域コミュニティの権利を強化するイニシアチブ(特に搾取や虐待のリスクが高い地域)を支持することによって、影響を受けるコミュニティ(地域コミュニティと先住民)との関わりを求めます。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Kering人権方針
- Keringサプライヤー・ビジネスパートナー憲章
- Kering持続可能性原則
- Kering持続可能な生産基準
- Keringファッションモデルとの労働関係およびウェルビーイングに関する憲章

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- ブランド/グループのコンプライアンス部門



## 自然に対する尊重

Keringでは、自然と環境を尊重することが企業のレジリエンスに不可欠であり、創造的かつ大胆なラグジュアリー業界のビジョンの実現に貢献すると確信しています。持続可能な開発に対する私たちのコミットメントは戦略に深く根付いており、環境負荷の削減、生物多様性の保全、バリューチェーン全体における持続可能な慣行の普及を目的とした具体的な行動を通じて反映されています。私たちは気候、自然、循環経済に関して包括的なアプローチを採用し、事業活動に厳格かつ革新的な基準を統合し、科学に基づく野心的な目標を設定し、サプライチェーンで最高水準のアニマルウェルフェア基準を維持しています。私たちはプラネタリー・バウンダリーを尊重するよう努め、天然資源の枯渇を回避・削減し、生態系を修復・再生し、より持続可能な未来のためにビジネスモデルを転換することを目指しています。

- プラネタリー・バウンダリーは、環境科学によって定義された9つの重要なプロセスを表します。これらが協働して安定的で強靱な地球の維持に貢献し、その範囲内で人類は未来の世代にわたって発展し繁栄し続けることができます。
- 科学に基づく目標は、外部の認定を受けた第三者から提供される最新の科学的知見に基づいて設定された、測定可能かつ実行可能で、時間制限のある目標です。

### 行すべきこと

- 予防原則に従い、環境上の課題や人間の健康に関する問題について科学的な根拠が不足している場合は、潜在的な悪影響を最小限に抑えるために注意深く保守的に行動してください。
- 重要な決定に環境上の考慮事項を取り込み、事業活動と天然資源の消費を分離することを目指します。
- パリ協定に沿った軌道に従い、カーボンフットプリントを削減し、気候変動の影響に事業活動を適応させることによって気候変動に対抗します。
- 直接事業を展開している領域だけでなく、バリューチェーン全体で、自然資本と生物多様性の保護に対する事業活動の影響を測定します。
- サプライヤーとパートナーを私たちの環境卓越プログラムおよび脱炭素ロードマップに関与させ、イノベーションを推進し、循環型サプライチェーンを発展させるために協力してください。
- 「Kering基準」に準拠した原材料と製造プロセスを使用してください。
- あらゆる動物由来のサプライチェーンで、最高のアニマルウェルフェア基準を実施し検証します。私たちは動物の倫理的な扱いを促し、あらゆる動物実験を拒否します。

### 行ってはならないこと

- 製品の生産、プロセス、サプライチェーンにおいて、Manufacturing Restricted Substances List (MRSL) およびProduct Restricted Substances List (PRSL) に準拠していない有害化学物質を使用してはなりません。環境を汚染したり、従業員、労働者、顧客に危害を加えたりしないでください。
- ステークホルダーに製品、慣行、進捗状況に関する情報を提供する際、誤解を招く主張をしたり、透明性を欠いたりしてはなりません。
- 環境法規とKeringの基準を遵守していないパートナー、請負業者、またはサプライヤーを選択しないでください。

### よくある質問

Keringの某ブランドのクリエイティブオフィスでは、次のコレクションに新しい原材料(天然繊維、動物繊維、皮革、合成繊維など)を使用したいと考えています。Keringの基準を遵守しているか確認するには、どうすればよいですか？

「Kering基準」は、私たちとサプライヤーが遵守する必要のある基準を定めており、トレーサビリティ(原産国)、化学薬品の使用、人権、社会的・環境的影響、アニマルウェルフェアなどの内容が含まれています。このため、製品に使用されるすべての原材料がこれらの基準を遵守していること、また、認証済み、リサイクル、再生可能な原材料を従来の原材料よりも優先的に使用されていることを確認する必要があります。「Kering基準」に記載されていない新たな原材料それぞれについて、所属ブランドの持続可能性責任者に連絡してガイダンスを求めてください。

改装中の店舗の新しい技術設備について複数の見積もりを受け取りました。最もエネルギー効率の良いオプションは、最も高価です。どうすればよいですか？

エネルギー効率の高いエネルギー設備は購入時により高価になる場合がありますが、店舗の耐用年数中に費用削減と温室効果ガス排出削減に貢献する可能性があります。建設チーム、施設管理チーム、運営チームと協力して、店舗の耐用年数における総コストを計算してください。これらの数値は、財務と温室効果ガス排出の両方において、適切な決定を下す上で役立ちます。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Kering環境方針
- Kering気候戦略
- Kering生物多様性戦略
- Kering水資源戦略
- Kering循環経済の抱負
- Kering持続可能な生産基準
- Keringアニマルウェルフェア基準
- Kering持続可能性原則
- Keringサプライヤー・ビジネスパートナー憲章
- Product Restricted Substances List (PRSL)
- Manufacturing Restricted Substances List (MRSL)

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- Kering持続可能性部門または所属ブランドの持続可能性責任者
- Keringコンプライアンス部門



## 前向きなインパクトの創出

Keringは、自社の事業運営範囲を超えた前向きなインパクトを創出すべく尽力しています。当グループは、透明な責任あるサプライチェーンを構築するとともに、持続可能な慣行への公正な移行を支援することを目指しています。また、Keringは、従業員やサプライチェーンの労働者に前向きなインパクトを与えるべく尽力しています。Keringはビジネスパートナーと協力し、持続可能性戦略に沿った積極的な環境的・社会的影響を推進しています。当グループは、(i) オープンソースアプローチを活用して持続可能な慣行を普及させること、(ii) 第三者との協力を含む社会的便益を確保しながら野心的な環境目標を設定することによってラグジュアリー業界の環境負荷を削減することを目指しています。最後に、Keringは女性のエンパワメントを支援し、より広範な社会に包含的な環境を育むべく尽力しています。

### 行うべきこと

- 私たちが支持し実施する環境イニシアチブの中心に人々を据え、彼らの声が届くようにします。
- 伝統的なノウハウと職人技を保護するイニシアチブを支援し、文化遺産を守り、地域コミュニティを支援し、製品の品質と独自性を維持します。
- グリーン経済への移行に伴って発生する可能性のある混乱に備えるため、バリューチェーンの労働者のスキルアップに努めます。
- 協働イニシアチブで私たちの影響力と専門知識を活用し、集団的な変化を推進し続け、環境、社会、人権の慣行においてラグジュアリー業界をトップクラスに押し上げます。

### 行ってはならないこと

- 社会的な視点を考慮せずに、気候や自然に関する決定を下してはなりません。
- サイロ化した状態(縦割り)で作業を行わないでください。その代わりに、必要に応じてビジネスパートナーと協力し、私たちの取り組みが業界全体で意義ある変革を促進できるように努めます。
- Keringの従業員として、私たちの持続可能性戦略、倫理規定、その他の関連するコンプライアンス方針・手順と一致しない目的、行動、立場の協会、連合、組織に加入しないでください。

### よくある質問

「公正な移行」のコンセプトとは、どのようなものですか？

公正な移行のコンセプトとは、関係するすべての人々にとって可能な限り公平かつ包摂的な方法で経済のグリーン化を行うこと、品位のある就業機会を創出すること、そして誰も取り残さないことです。例えば、工業用地で新しいプロセスを実施する場合は、トレーニング、スキルアップ、またはリスキリングを通じて、従業員やサプライヤーのスキルの適応を考慮する必要があります。

最低賃金と生活賃金の違いは何ですか？

生活賃金とは、特定の地域の労働者が標準的な1週間の労働で受け取る報酬であり、労働者とその家族の品位ある生活水準(食料、水、住宅、教育、医療、交通、衣類などの基本的ニーズや、予期せぬ出来事への準備金を含む)を確保するのに十分な金額です。これは、法定の全国最低賃金または労働協定で交渉された賃金を指す最低賃金とは異なります。

新しい外部連合組織に加入したいのですが、Keringの基準および価値観と一致しているか確認するには、どうすればよいですか？

Keringは、環境および社会問題において実質的な進展を遂げるべく尽力しており、協力が重要な成果を達成するための鍵であると認識しています。業界内の他の関係者と連携することで、これらの重要な課題への対処において、より大きく広範な成果を達成できます。Keringは、パリ協定、当社の持続可能性戦略、倫理規定、その他のコンプライアンス手順と目的、行動、立場が一致する協会、連合、組織にのみ所属するようにしています。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Kering気候戦略
- Kering生物多様性戦略
- Kering水資源戦略
- Kering持続可能な生産基準
- Kering持続可能性原則
- Kering人権方針
- Keringサプライヤー・ビジネスパートナー憲章
- 競争法ポリシーおよびマニュアル

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- ブランド持続可能性責任者
- ブランド/グループコンプライアンス部門
- Kering持続可能性部門



## 責任あるコミュニケーションと広告の実施

効果的で、信頼性が高く、責任あるコミュニケーションとマーケティング活動は、ステークホルダーとの信頼関係を構築し、長期的な関係を育む上で極めて重要であると私たちは考えています。このため、Keringはすべてのチャネルを通じて倫理的かつ透明な方法でコミュニケーションを行い、伝達される画像やメッセージが会社の価値観に沿って慎重に定義されていることを確認しています。グループレベルおよび各ブランド内でコミュニケーションが当該原則を遵守できるようにするため、Brand Trust Functionが設立されました。私たちは、グループ内における製品、サービス、ビジネス慣行に関するコミュニケーションが誠実、倫理的、かつ透明になるようにしたいと考えています。Keringと各ブランドが制作する画像とメッセージの影響力を認識しているため、それらが人権、インクルージョンとダイバーシティ、ジェンダー平等へのコミットメントを反映し、地球を尊重するものになりたいと考えています。

Brand Trustは、各ブランドのコンテンツ、マーケティング、コミュニケーション活動をレビューして提案を行い、リスク評価を支援する任務を負っている内部機能です。

### 行うべきこと

- 提供する製品とサービスについて明確、正確、かつバランスの取れた情報を提供します。
- コミュニケーションとマーケティング活動において、脆弱な対象者を潜在的な危害から保護する重要性を認識してください。
- 広告やマーケティングを含め、児童の権利を保護することを目的とした関連法規を遵守します。お子様向けの製品のプロモーションの場合にのみ、子どもを描いたり、登場させたりすることができます。
- 広告やマーケティングなどで、消費者を保護することを目的とした関連法規を遵守してください。
- ファッションモデルには、常に「Keringファッションモデルとの労働関係およびウェルビーイングに関する憲章」に沿った適切な労働条件とウェルビーイング基準が提供されていることを確認します。
- Keringの価値観と一致するメディアパートナー、メディア環境、アンバサダーを選んでください。
- 適切なガイドラインと測定ツールを通じて、広告がKeringの価値観と一致し、グループまたはブランドのイメージを損なわない環境でのみ表示されるようにしてください。

### 行ってはならないこと

- 誤解を招く、または欺瞞的な内容をコミュニケーションに含めてはなりません。
- 私たちの取り組みの社会的または環境的影響について、いかなる形式でも、誇張された主張を支持してはなりません(グリーンウォッシュに該当する可能性があります)。
- 人権への配慮、多様性の尊重、ジェンダー平等の欠如により、広告で会社の価値観を損なってはなりません。
- ファッションショーや写真撮影で成人を演じさせるために、18歳未満のモデルを雇ってはなりません。
- 野生動物や家畜が登場する広告キャンペーンで、不適切な方法で動物に危害を加えるものを支持してはなりません。
- 私たちの価値観と一致していないメディア環境でコミュニケーションを行ってはなりません。

### よくある質問

進行中の広告キャンペーンプロジェクトを見て、特定のマイノリティを固定観念で描いている点に疑問を持っています。どうすればよいですか？

所属ブランドのコミュニケーション部門内で広告キャンペーンを担当するチームに対して、疑問を公に表明し、Brand Trust Functionがキャンペーンの承認に関与するように推奨してください。

ビジュアルアセットの写真撮影中、某モデルが状況に不安を感じているように見えます。介入してもよいですか？

はい。介入すべきです。最初の選抜面接から最後の撮影まで、モデルはモデルエージェンシー、キャスティングディレクター、またはKeringの従業員との間で紛争が発生した場合、直接苦情を申し立てることができなければなりません。内部キャスティング中には、少なくとも1名のブランド代表者が在席することが義務付けられています。

所属ブランドが開発した製品の環境特性について言及したいのですが、どのようにすれば「グリーンウォッシュ」にならない方法で行うことができますか？

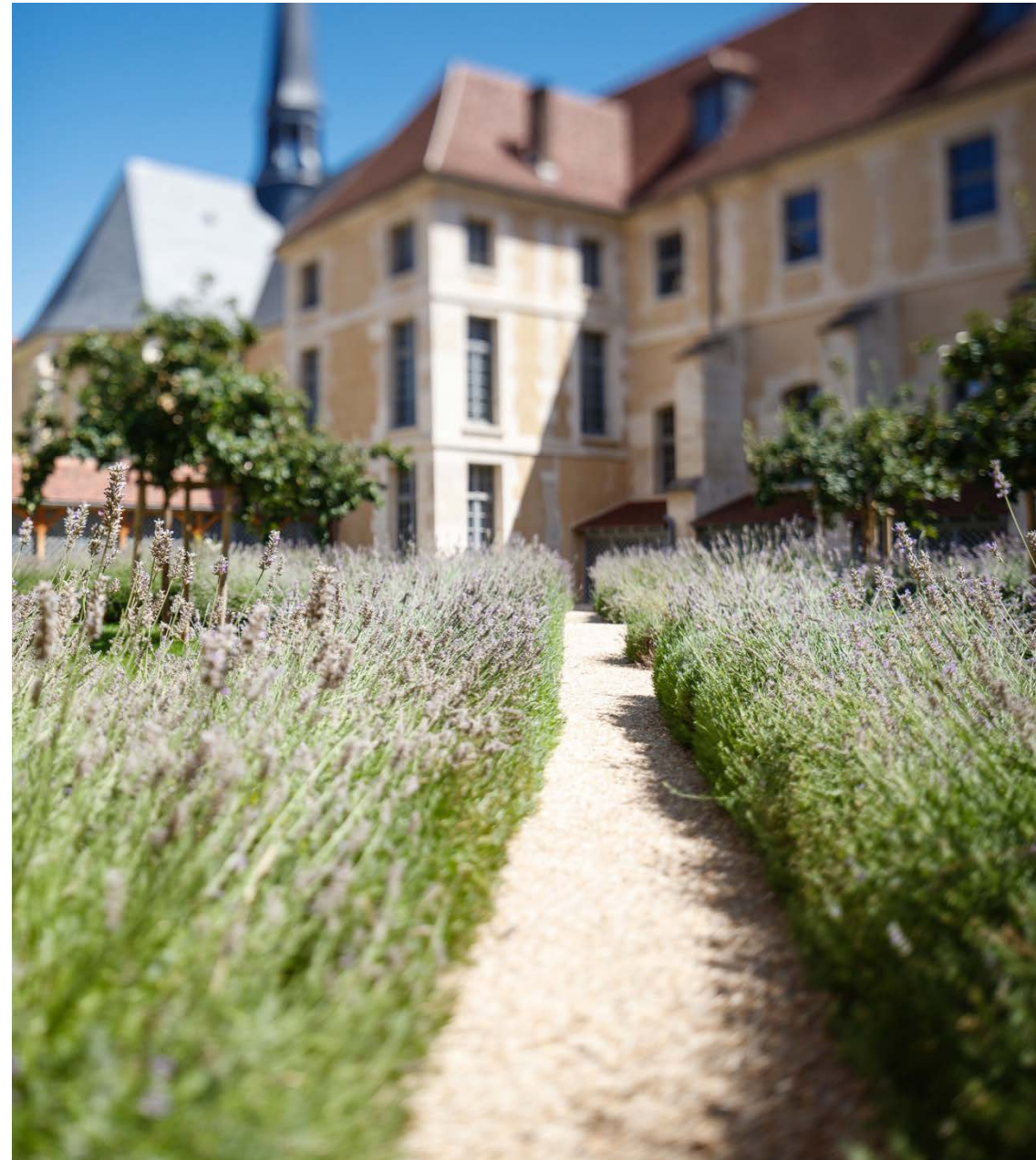
Keringの持続可能性クレームガイダンスに記載されているように、主張を完全に責任があり、信頼できるものにするには、真実かつ妥当で、曖昧でなく明確で、誇張がなく公平で、裏付けがあり検証可能で、自然または自然に類似した要素のビジュアルを過度に使用せず、適切に認証を提示する必要があります。持続可能性責任者に連絡して方向性を確認してください。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Keringファッションモデルとの労働関係およびウェルビーイングに関する憲章
- Kering持続可能な生産基準
- Kering Brand Trust方針

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- ブランドコミュニケーションディレクター
- Kering Brand Trust
- グループレベルのKeringサステナビリティ部門またはブランドサステナビリティ責任者
- ブランドのメディア購入責任者



## 思慮深いイノベーションの推進

Keringでは、ラグジュアリー業界におけるイノベーションは責任と密接に関連していると信じています。私たちは思慮深いイノベーションを推進すべく尽力しています。この中には、伝統を尊重しつつ未来に向けた思慮深いアプローチによって、新しいアイデア、サービス、製品を創造することが含まれます。私たちは以下に重点を置いています。

- **持続可能性:** 地球と私たちの職人技の両方に優しい原材料とプロセスを使用すること。
- **倫理的慣行:** 私たちのイニシアチブが人と環境の両方を尊重すること。
- **代替材料と循環経済:** 革新的な材料と循環型ビジネスモデルを採用し、廃棄物を削減して耐用性を向上させること。
- **責任ある研究開発:** イノベーションと環境・社会的責任のバランスを考慮した研究を行うこと。
- **スタートアップとの協力:** 将来を見据えてスタートアップと提携し、ラグジュアリー分野でのイノベーションを推進すること。

思慮深いイノベーションを通じて、私たちはラグジュアリーが卓越した品質だけでなく、前向きなインパクトを創出できるような未来を形成することを目指しています。

### 行うべきこと

- 責任と長期的な影響を考慮して新しいアイデアが発展するような創造的環境を育みます。
- イノベーションが説明責任、データ倫理、健康、安全、個人、環境を考慮に入れていることを確認してください。
- 外部の専門知識を評価し、常に環境への負の影響が小さいイノベーションを優先してください。
- 適切な法的権利を確保して、イノベーションを保護します。
- 予防原則を採用し、健康、安全、環境、または個人に関する潜在的なリスクに直面した場合に予防措置を講じられるようにします。
- 開発または使用する人工知能 (AI) システムが、公平性、透明性、および説明責任を踏まえて設計されていることを確認します。

### 行ってはならないこと

- イノベーションがもたらす長期的な社会的、環境的、または経済的な影響を見過してはなりません。ラグジュアリーグループとしてのレガシーと責任が損なわれる可能性があります。
- 私たちの特許や知的財産権により、業界全体の環境への悪影響の低減に役立つ解決策 (環境への負荷が低い新しい材料や、新しい染色技術など) の普及を妨げてはなりません。
- サプライヤーまたはパートナーの非倫理的な慣行を受け入れてはなりません。責任、透明性、持続可能性の基準が私たちと一致するパートナーとのみ業務を行ってください。

### よくある質問

繊維見本市で革新的な材料を探しています。持続可能で革新的な材料に関するKeringのガイドラインを遵守しているか確認するため、イノベーターにどのような質問をすべきですか？

ビジネスと持続可能性に関する複数の側面について、次のような質問をする必要があります。

- **イノベーターの事業運営の自由度:** 特許を所有または利用していますか？
- **トレーサビリティ:** 材料はどこで生産されていますか？どの技術を使用していますか？
- **化学薬品管理:** Keringの制限物質リストに準拠していますか？
- **環境への影響:** ライフサイクルアセスメント (LCA) は利用できますか？
- **認証と受賞歴:** このイノベーションは認証を取得したり、賞を受賞したりしていますか？

詳細については、「Kering基準 - イノベーションガイダンス」を参照してください。

チームの効率を向上させたいと思い、無料のオンライン AI (人工知能) ツールを見つけました。この情報を使用してもよいですか？

公式の承認を受けていないAIツール (オープンソースや無料のオンラインソリューションなど) を使用すると、セキュリティ、知的財産、コンプライアンスのリスクが発生する可能性があります。会社固有のデータを使用する予定がある場合は、当グループによって承認されたAIツールを使用しなければなりません。すべてのAI使用は、集中管理型インベントリで文書化する必要があります。追加のツールが必要な場合、または提案がある場合は、所属組織のAIチャンピオンやITステークホルダーに連絡してください。

AIを使用して市場動向を分析しています。どのようにすれば、AIが生成した分析と研究の信頼性を確保できますか？

AIの調査結果は、常に信頼できる情報源と人間の専門知識によって相互確認する必要があります。特に製品開発や市場戦略に関する決定を下す際は、データを定期的に検証してください。倫理的なイノベーションとは、正確性を優先し、研究の整合性を保護しなければならないということです。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- 責任あるAI方針
- AIセキュリティ方針
- Kering基準 - イノベーションガイダンス
- Kering および各ブランドのAI方針

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- 所属ブランドのイノベーション責任者
- Keringイノベーション部門
- Kering AIセンター・オブ・エクセレンス
- Keringデータプライバシー部門
- Kering法務部門
- Kering持続可能性プログラム&イノベーションチーム
- Kering材料イノベーションラボ



## 責任あるロビー活動の支援

グローバル企業として、Keringは政治代表者など、公共領域のステークホルダーとの様々な対話に参加しています。当グループのロビー活動は、主にラグジュアリー業界およびその他の分野で、より持続可能な成長を促進することを目的としています。当グループは、公共領域でKeringまたは傘下ブランドを代表するすべての従業員に、最高の誠実さと透明性を持って行動し、適用法令を完全に遵守することを期待しています。そのため、Keringは該当する法令で義務付けられている場合、ロビー活動を公表します。Keringは、従業員が個人として政治プロセスに参加する権利を尊重します。ただし、従業員は、その行動がグループを代表するものではないことを明確にし、代表していると解釈されないようにする必要があります。

ロビー活動とは、当社の業務に影響を与える可能性のある政策や規制に関する意思決定プロセスに寄与し、これらの規制が当社にどのような影響を与えるかを公的な意思決定者が理解できるようにする活動を指します。

### 行うべきこと

- 公共の場でKeringまたは傘下ブランドを代表する場合は、当グループが事業を展開している地域の適用法令を完全に遵守してください。
- 政治家または公務員との交流を内部で監視して文書化し、透明性と説明責任を確保します。
- 従業員個人の政治活動が、いかなる形でもKeringを代表するものではないことを明確にします。個人的な政治活動が、職業上の責任を妨げたり、当グループの評判を損なったりしてはなりません。
- 当社が参加する連合組織や専門協会の行動と立場が、当社の倫理規定、コンプライアンス手順、持続可能性戦略と一致していることを確認します。
- 公共の議論の質を向上させることを目的として、当社の主要な立場を明確に伝えます。

### 行ってはならないこと

- 会社を代表して、特定の政党または候補者に寄付を行ってはなりません。
- 議員またはその他の政治家の任期中、永久的または一時的に関わらず、招聘したり報酬を支払ったりしてはなりません。
- 職場を政治的なプラットフォームとして使用しないでください。

### よくある質問

政治的に関与しているか、関与したいと思っていますが、Keringの関係者に通知する必要がありますか？

従業員は、政治的見解を表明する際にKeringを代表していないことを明確にすれば、個人的に政治活動に参加する権利を有します。ただし、政治活動への参加が職業上の責任(当グループのイメージと評判に関するものを含む)に干渉する可能性がある場合は、直属の上司に通知してください。この情報は、当グループの「利益相反申告書」で正式に申告する必要があります。

Keringでは、誰が選出された政治家と接触できますか？

従業員は、職務の性質上、または直属の上司からの特別な許可を受け、コンプライアンス部門および内部監査部門と協力し、適切な場合は機関事務部門とも協調して、政治家と接触することができます。

**関連のある適用可能な方針または手順の名称:**

- Kering責任あるロビー活動方針
- Kering贈答品・接待対応手順
- Kering利益相反対応手順

**質問または不適切な行為の疑いがある場合の連絡先:**

- 機関事務部門
- コンプライアンス部門
- 上司



## 結論

### 違反行為の通報方法

各従業員は、Keringの倫理規定および関連のある方針・手順の潜在的な違反の防止、発見、対応において重要な役割を担っています。

関連するファクトシートに詳述されているように、倫理規定の実施に関する質問や懸念がある場合に備えて、従業員直属の上司、人事部ビジネスパートナー、法務・コンプライアンス部門など、ブランドおよびグループレベルで地域別の連絡先が用意されています。

オンラインの安全なプラットフォームを通じて利用できる中央通報メカニズムを介して懸念を表明することも可能です。

このシステムは、当社のあらゆる従業員、株主、パートナー、取締役会メンバー、外部または臨時労働者だけでなく、サプライヤー、下請業者、影響を受けるコミュニティにも提供されています。詳細については、該当する「内部通報方針」を参照してください。

### 特化されたガバナンス重視の内部通報プラットフォーム

通常の管理チャネルに加え、Keringでは、グループ倫理・コンプライアンス委員会に報告するグループ委員会（欧州）と3つの地域委員会（アジア太平洋、米州、中東アフリカ）で構成される倫理・コンプライアンス組織を設置しています。これらの委員会はコンプライアンス部門の代表者で構成されており、運営、人事、財務、監査、サステナビリティなど、他の複数の機能部門の代表者や、各Keringブランドの代表者も含まれています。

これらの委員会の役割は以下の通りです。

- 内部ガバナンスに従ってアラートを処理します。プラットフォームを通じて提出された報告の重大度とカテゴリーに基づき、委員会はアラートを直接管理するか、厳格な「知る必要性」の原則に基づいて、内部ガバナンスに従って決定された所管部門に転送します（詳細は「Kering内部通報方針」を参照）。
- 特にプラットフォームを通じて提出されたアラートの報告に基づき、グローバルコンプライアンスプログラムの設計に関してレビューと提案を行います。
- すべてのブランドと国/地域で、特定のプログラム実施の調整と一貫性を確保します；
- 倫理規定および関連のある手順を更新します。

# 内部通報プラットフォームを介した違反報告方法

## 内部通報プラットフォームへの接続

こちらをクリックしてプラットフォームに接続するか、以下のアドレスにアクセスしてください：  
<https://kering.integrityline.com/>。

個人は、プラットフォームを介して、文書形式またはホットラインへの電話（プラットフォームで確認可能な電話番号）によって懸念を表明できます。適切な情報を提供するため、必須項目と任意項目から成るアンケートに回答して報告を完了する必要があり、匿名での提出も可能です。

## 報告の受領

該当する倫理・コンプライアンス委員会が報告を受領し、評価と処理を担当する所管部門（人事部門、反不正委員会、倫理・コンプライアンス小委員会など）に転送します。

## 報告の評価

提供された情報に基づいて、所管部門は、主張された内容が当社の「内部通報方針」の対象範囲に該当するか、この点について更に情報が必要かどうか評価します。

## アラートの調査

報告がアラートの要件を満たす場合は、主張された事実を明らかにするために調査が実施されます。この調査は、非公開の面談、文書提出要請、監査など、様々な方法で行うことができます。調査期間は、複雑さなど多くの要因によって異なります。

## アラートの終了 - 救済行動計画とフォローアップ

該当する場合および適用可能な場合は、適切な救済措置を講じます（ポリシーのアップデート、懲戒処分など）。

## アラートの処理を統括する主要な原則

- **機密性:** すべてのアラートは最大限の機密性をもって扱われ、関連情報は、非開示義務を負う限られた人員に対し、「知る必要性」の原則に基づいてのみ共有されます。
- **公平性:** 表明されたすべての懸念は、真剣かつ丁寧に、正当な手続きに従って扱われます。
- **報復禁止:** アラート提出者に対しては、いかなる形式の報復行為も禁止されています。

K E R I N G

CREATIVITY IS OUR LEGACY



GUCCI | SAINT LAURENT | BOTTEGA VENETA | BALENCIAGA | MCQUEEN | BRIONI

BOUCHERON | POMELLATO | DODO | QEELIN | GINORI 1735

KERING EYEWEAR